



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 7 月 9 日

要請番号(JL 012 - 09 - A - 18)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系／短期等
フィリピン	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 4 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)				

プログラム番号・名 0120000000039

プロジェクト名

生計向上プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局一ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) Philippine National Volunteer Service Coordinating Agency				
	2) 配属先名 (日本語) 農業省第7地域事務所セブ種畜改良センター (英語) Department of Agriculture Regional Field Unit No 7, Cebu Breeding Station				
要請概要	3) 任地 セブ島アルガオ 首都(マニラ)から 南東 方向 600 Km 主要都市(セブ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターは家畜(ヤギ、鶏)等の飼育・繁殖・育種・改良及び飼料用の草地管理を行っている。ヤギはこれまで優秀な雄ヤギを地域農家に貸出し繁殖、または精液採取し人工授精による繁殖を行ってきた。2007年にヤギ部門をセブ市内のセンターからアルガオ地区に移転させたことに伴い、ヤギ凍結精液生産技術の開発を開始した。凍結精液生産は、広域での精液配布及び精液の長期保存を目指して行われる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任隊員はヤギの人工授精技術の向上及び飼料改良(小規模サイレージ作成)に協力してきたが、2008年より冷凍精液生産プログラムが開始されたことに伴い、精液採取・精液状態評価マニュアル作成や精液採取記録簿作成にも協力しており、今後も特に凍結精液作成技術の向上及び人工授精技術、精液採取記録及び状態評価に関する更なる技術指導が求められ、後任隊員の要請にいたった。				
	2) 期待される具体的業務内容 農業技術者と共に主に以下の活動を実施する。 ・ヤギの精液収集・収集した精液の状態評価を行う。 ・ヤギの採取精液の凍結・保存技術開発実験を行う。 ・配属先農業技術者のヤギの人工授精技術向上に協力する。 ・ヤギの人工授精技術トレーニングを担当地区のヤギ飼育農家に対して人工授精師と共に実施する。				
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 繁殖用ヤギ(雄・雌)、ヤギ飼育舎、デジタル家畜スケール、人工授精腔、電子顕微鏡、ウォーターバス、偽牝台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル センターチーフ:50代(女性)日本での研修経験有 農業技術者 2名 50代(男性) その他現場作業員 6名				
資格条件	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (セブアノ語)			6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			性別理由: 学歴 大卒 畜産学 学歴理由:家畜(特にヤギ)飼育知識・経験が必要なため 経験 実務経験 2年以上 経験理由: 家畜人工授精師 理由:人工授精技術(めん羊類)が必要なため 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◎ 無	○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			×

概況	気候(熱帯性) 气温()	20-35 ℃位)	電気(□ 安定 ○ 不安定 □ なし)
	電話(□ インターネット可 □ 通話可 ○ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 ○ 不安定 □ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 12 日

要請番号(JL 048 - 09 - A - 14)

調査者名: 柴崎栄司

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 3 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)				

プログラム番号・名

農業技術開発・普及プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture			
	2)配属先名 (日本語) ジャカル天然資源研究センター (英語) Renewable Natural Resource Research Center(RNR-RC), Jakarta			
	3)任地 ブータン県ジャカル 首都(ティンプー)から 東 方向 257 Km 主要都市(ティンプー)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10 時間)			
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先はブータン中央部4県(ブータン、サルパン、シェムガン、トンサ)の農業分野(野菜、果樹、森林資源、家畜、農作業)の調査研究ならびに普及と、全国レベルでの家畜に関する調査研究と普及を担っている。特に家畜分野では他のRNR-RCと連携し新しい技術の普及が期待されている。年間予算は約37万ドルであるが潤沢というわけではない。スイスからの資金援助と、2007年7月まで農業組合の短期SVが派遣された。			
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ミルク生産は牛、ヤクが主であり、チーズなどの乳製品に加工され消費されている。家畜の9割はローカル種であり乳生産量が少ないため、多くの家畜を飼育する必要がある。乳製品を安定して供給するためには、安定したミルク生産が必要であり、乳製品を自家消費する場合においても、環境に影響が少なく放牧に費やす労力は少ないほうが望ましい。よって、牛の人工授精を導入し、ローカル種と外来種を掛け合わせる技術を確立、その技術を農家レベルに普及することが当面の目標である(1~2年の間に250例の人工授精を実施、80頭の交配種を成功させる)。スタッフはある程度の知識は有しているが、具体的な技術が不足しているため、要請に至る。			
要請概要	2)期待される具体的業務内容 ・人工授精に関する一連の流れを、同僚スタッフと確立し、農民レベルに普及できる体制を整える支援を行う。 ・人工授精を導入した乳牛の普及のために、家畜調査を実施する。 ・ブータンに適した人工授精の体制を整え、普及できるように同僚スタッフに協力する(ブータンである程度普及している外来種は、ブラウンスイスと、ジャージー牛。スイスの援助により導入された経緯がある) ・ブータンでは、村と村が離れており、配属先から徒步数日要する場合がある。よってホルモン剤(インド製が入手可能)を利用した発情同期化による、人工授精の効率化のための指導も行う。 ・人工授精後の評価もを行い、成功率を向上させることができることが、目標達成に必要とされる(これまで3割以下とされている)。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 液体窒素、冷凍精子輸送用タンク、冷凍精子、AIガン、冷凍精子保存用タンク(購入予定)			
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル リサーチオフィサー 27歳男性(家畜飼育分野大卒) 副チーフリサーチオフィサー 41歳男性(獣医分野大卒、農業分野修士卒)、他家畜部門スタッフ2名	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: ・学歴 大卒 農産学 ・経験 実務経験 5年以上 ・家畜人工授精師	学歴理由: 現地調査から普及まで、一連の知識が必要 経験理由: 現地に即した指導が必要 理由: 技術指導に必要		
	活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ◎

概地	気候(寒冷) 気温(-5 ~ 25 ℃位) 電気(□安定 □不安定 □なし)
況域	電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(▣安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 1 月 7 日

要請番号(JL 166 - 09 - A - 07)

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラオ	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)				

プログラム番号・名 16600000000008

プロジェクト名

小規模産業振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府管轄 (受入機関名)(英語) Office of the President
	2) 配属先名 (日本語) パラオコミュニティカレッジ (英語) Palau Community College
	3) 任地 コロール及びアルモノグイ 首都(マルキヨク)から 西 方向 10 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 大統領に報告義務のある理事会により運営されている。人文、理学、ビジネス、技術教育からなる2年制の短期大学で、パラオ唯一の高等教育機関。学生数は約900人(社会人学生を含む)、教員数は約40名。地域社会が必要とする教育機会の提供を目指し、職業教育を中心とした教育と社会人教育を行っている。学部の年間予算は約100万ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業コースではパラオにおける小規模産業の振興を目的として農業の普及を目指し、地道に学生を教育している。園芸と畜産関連の科目を教授しているが、畜産の人材がないことから隊員が講師として授業、実習を行っている。パラオの畜産に関しては、現在小規模な養鶏と養豚が定着しつつある。2007年8月から隊員が教えた学生の中から、将来のインストラクターを養成する目的でアシスタントが雇用され、現在派遣中の隊員がその教育に当たっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はアシスタントを指導しながら、以下の業務をおこなう。 ・農業コースの学生に対して、家畜飼育概論、養鶏・養豚概論、熱帯農業概論の講義および実習を行う。 ・講義計画、カリキュラムの作成、学生の評価を行う。 ・農業コースに併設されている鶏舎・豚舎を学生とともに管理しながら実習を行う。 ・農業コースの学生が運営している農業クラブへの参加およびアドバイスを行う。 (活動期間中、協力隊員は配属先が指定するパラオ人家庭で生活する。)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鶏の孵化・育雛機、鶏舎、豚舎、小農場、耕耘機、芝刈り機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 園芸科のインストラクター男性フィリピン人40代大卒 アシスタント男性30代短大卒 農業コースの学生数は多くても20名。		
5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (パラオ語)			6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由 : ・学歴 大卒 畜産学 ・経験 指導経験 2年以上		
	学歴理由 : 経験理由 : 助手を指導するため 理由 : 理由 :		

活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
--	--	-----	----	------------

公共交通機関がない

概地	気候(海洋熱帯性気候) 気温()	30 ℃位)	電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域	電話(■ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 21 年 2 月 11 日

要請番号(JL 318 - 09 - A - 05)

調査者名: 伊藤美恵

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアド ル	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

農業開発・農村開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) エクアドル・アマゾニコ農業高校 (英語) Ecuador Amazonico Agricultural High School		
要請概要	3) 任地 サモラチンチペ県パンギ市 首都(キト)から 南 方向 690 Km 主要都市(ロハ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 3.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サモラチンチペ県のパンギ市の人口は約7,500、唯一の産業は畜産業・農業であり、畜産業に従事する割合が高い。同校は13歳~18歳までの学生350人が通う中高一貫校であり、15歳以上の学生が対象となる農学科では35人の生徒と4人の教師がいる。同校から数キロのところに、農場があり、そこには28頭の牛が飼育されている。授業時間は、7:30AM~20:00PM。年間予算は約438,000ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パンギ市の人口の多くが畜産業に従事しており、同校の学生の多くは卒業後、家業を継ぐことが多い。 同校には農学部に教師が4名いるものの、畜産の教師は1名のみであり、専門は獣医である。そこで、牛の人工授精、飼料、飼育、牧草地の有効活用方法等の専門性、知識、経験を有するボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教師と共に以下の活動を行う。 ・実習を中心とした家畜飼育についての授業を週に20時間程度行う。 ・生徒の学習効果が沸くような、カリキュラムを提案・作成する。 ・牧草地の有効活用化、飼料の改良。		
資格条件	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農場(牛28頭)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚(畜産教師、男性)、農場管理者1名(男性) 学生350名	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由		
性別理由:		
・学歴 大卒 農業	学歴理由: 活動上必須	
経験理由:		
理由:		
理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車

概地	気候(亜熱帯性) 気温()	15~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 2 月 26 日

要請番号(JL 442 - 09- A - 18)

調査者名:島口秀男調整員

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)				

プログラム番号・名 442999999999

プロジェクト名

シリア その他プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業農地改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform	
	2)配属先名 (日本語) 国際乾燥地農業研究センター、Sheep Unit (英語) International Center for Agricultural Research in the Dry Areas(ICARDA)	
	3)任地 アレッポ郊外 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)	
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ICARDAは全世界に16あるCGIAR傘下の研究機関の一つで、研究と研修を通じ、開発途上地域の乾燥地における貧しい人々の生活を改善し貧困を軽減すること、また、天然資源を保全しつつ、作物生産性および食物の栄養性を向上させることを使命としている。今まで専門家2名、隊員7名を派遣。(家畜飼育隊員2009年3月まで派遣予定) http://www.icarda.org/index.htm	
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアでは、乾燥地における飼料の利活用方法が小反芻動物(ヒツジ・ヤギなど)の生産性を向上させる上で大きな問題となっている。このため農家収入と家畜生産向上を両立させることの出来る適切な家畜飼料の研究を進展させる必要がある。配属先の研究室(通称:sheep unit)では、小反芻動物の栄養と生産性の改善について研究すると共に、開発された技術を現地農家に普及する活動を行っている。日本では家畜飼育に関する研究が活発であるので、フィールドワークからデータ処理までの幅広い知識・経験を持つ人材で、乾燥地の畜産生産を改善するために、自ら研究内容を計画して推進する意欲に富む若手研究者が参加することを要請された。	
2)期待される具体的業務内容 1.シリアの小反芻動物の生産システムに習熟して、生産性を改善できる可能性のある研究テーマを探し出す。 2.研究テーマを上級研究員と検討し、その後ICARDAの承認を受けて研究計画を作成する。 3.研究を行い、研究調査報告書等を作成する。 4.上級研究員の要請に応じて進行中の他の研究の実施に協力する。 以下のような人物が求められている。①反芻動物の栄養に関する知識と研究経験がある。小反芻動物を用いた論文を発表していることが望ましい。また、②飼料品質評価のための分析方法③タンニンの分析技術④養分(エネルギー、タンパク質)要求に応じた飼料設計⑤飼料中の養分(エネルギー、タンパク質)含量測定などに関する知識・経験がある。		
3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ケルダール、纖維(NDF,ADF)測定、ガスクロマトグラファー、IVD、ミネラル(AA)、HPLCユニット 等		
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 上級研究員2名(男60代、女40代)、研究員3名(男60代、女50代、男30代)、上級技師1名(男50代)、技師2名(女20代)獣医師1名(男30代)、技術、研究レベルは日本と同程度かやや高い。	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ▣ 英語 (ハ'ル:) □ (ハ'ル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: ・学歴 修士 畜産学 ・経験 実務経験 3年以上
	学歴理由:国際機関であり研究者のレベルが高いため 経験理由:研究に従事するため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ◎
-----------------------------------	-----	----	-----------------

概地 況域	気候(沙漠性気候) 気温() 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	0~40 ℃位) 電気(□安定 ▣不安定 □なし) 水道(□安定 ▣不安定 □なし)
----------	--	---



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄 受験番号

長期(JV 日青 SV HSV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 7 月 11 日

要請番号(JL 506 - 09- A - 12)

調査者名: 政金 直人

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ケ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)			2 21 / 4	
プログラム番号・名 農業・農村開発プログラム	プロジェクト名				

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) オロミア州職業訓練校局 (受入機関名)(英語) Oromia TVET Agency
	2)配属先名 (日本語) チロ農業技術短期大学 (英語) Chiro Agricultural TVET College
	3)任地 アッサブタフアリ 首都(アディスアベバ)から 東 方向 320 Km 主要都市(ナザレト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1990年農業高校として設立。2001年の教育制度改定にともない3年制短大となった。自然科学部、動物科学部、植物科学部の3学部で構成されている。2007/2008年度の生徒数は約1,000名、教員数41名。卒業生の約80%は州の農業普及員になっている。平成7年度から12年度の間に4名の協力隊員派遣実績がある。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エチオピアは国民の約85%が農業従事者である。エチオピア政府は全国に25校の農業技術短大を有し、D.A.(Development Agents)と呼ばれる農業普及員を育成し、農民への農業技術普及やサービスに力を入れている。しかしながら、必要とされる普及員の絶対数の不足、短大での指導内容と現場でのニーズが一致しない、現場で活用できる技術や経験の不足等が課題となっており、搾乳牛と採卵鶏を中心とした畜産全般の理論及び実習の指導が求められ要請となった。		
	2)期待される具体的業務内容 動物科学部に属し以下の業務を予定している。 1. 同僚とともに、牛、鶏を中心とする家畜飼育及び生産・管理に関する実習授業を行う。 2. 卒業後、農業普及員となる学生に対して、農民へ普及する実用的な知識、技術を指導する。 3. 同僚が実習授業を行えるよう指導する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 搾乳牛約30頭、採卵鶏、実験室、農場		
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 学部長 男性 同学部教員 9名		5)業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: ・学歴 大卒 業務関連分野 ・経験 実務経験 3年以上		
	学歴理由: 同僚教員は大卒以上のため 経験理由: 実習指導が求められているため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性 ○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
				◎

概地	気候(熱帯性気候) 気温(15-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(JL 524 - 09 - A - 05)

調査者名: 木下 秀俊

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5240000000008

プロジェクト名 農業生計多様化プログラム

食糧安全保障プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security			
	2) 配属先名 (日本語) カロンガ農業開発局 (英語) Karonga Agricultural Development Division			
	3) 任地 カロンガ県カロンガ 首都(リロングウェ)から 北 方向 530 Km 主要都市(カロンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域にわけ、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。その下には県農業事務所(DAO)、普及所(EPA)がある。配属先は管轄内の下部組織と連携して、畜産振興や農業関連技術(加工や栄養も含め)の支援を行っている。おもな産業は稻作・椰子油・キャッサバ・綿花であり、畜産、特に酪農振興は始まったばかりである。現在家畜飼育隊員(19-3)が活動中である。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 牛乳消費量の半分を輸入に頼っているマラウイでは酪農の振興が大きな課題となっており、牛の生産性の向上のために人工授精の普及が有効な手段として期待されている。2006年にマラウイ政府とJICAは農民人工授精師養成計画の実施に合意した。5年間で86人の農民人工授精師を養成し、人工授精事業の実施体制の強化と現場における人工授精師の支援が計画されている。前任者はこの計画に沿って、研修に参加する農民の選抜、研修の支援、人工授精師に同行しての技術支援、農民を対象にしたワークショップの開催、人工授精業務体制の支援などを行っている。			
	2) 期待される具体的業務内容 農民人工授精師養成計画に沿ってフィールド調整員、関連隊員などと協力して主に次のような業務を行う 人工授精師に技術的な支援をする 人工授精事業の管理運営を支援する 人工授精研修と妊娠診断研修の講義、実習において、マラウイ人講師を補佐する プロジェクトに関連する報告書を提出する 農家において人工授精の普及、定着にむけた活動を行う			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 凍結精液保管用液体窒素保管器、ストロー精液注入器			
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 畜産課職員は男性4人。主な同僚は人工授精調整員で50代、日本での研修経験あり。指導対象として予想される数名の農民人工授精師の技術レベルは1人を除いて初心者といえる。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (トゥンブカ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・家畜人工授精師 ・小型自動二輪以上	理由: 人工授精研修で指導的な立場であるため 理由: 農家への巡回指導があるため		
	活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 P ×

概地	気候(サバンナ)	気温()	10~33 ℃位	電気(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)
況域	電話(□ インターネット可	□ 通話可	<input checked="" type="checkbox"/> 不良 □ なし)	水道(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(JL 524 - 09 - A - 06)

調査者名:木下 秀俊

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 1402)		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	◎ 2 年 <input checked="" type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 / 4 2 / 3 /
	指導科目				年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5240000000008

プロジェクト名 農業生計多様化プログラム

食糧安全保障プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security
	2) 配属先名 (日本語) ゾンバ県農業事務所 (英語) Zomba District Agriculture Office
	3) 任地 ゾンバ 首都(リロングウェ)から 南東 方向 300 Km 主要都市(ゾンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食料安全保障省は全国を8地域にわけ、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。マザング農業開発局の下に配属先であるゾンバ県農業開発事務所(DADO)が配置されており、その管轄下に複数の普及所(EPA)がある。配属先は管轄内の普及所と連携し、畜産振興や農業関連技術(加工や栄養も含め)の支援を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 牛乳消費量の半分を輸入に頼っているマラウイでは酪農の振興が大きな課題となっており、牛の生産性の向上のために人工授精が有効な手段として普及が期待されている。2006年にマラウイ政府とJICAは農民人工授精師養成計画の実施に合意した。5年間で86人の農民人工授精師を養成し、人工授精事業の実施体制の強化と現場における人工授精師の支援が計画されている。前任者はこの計画に沿って、研修に参加する農民の選抜、研修の支援、人工授精師に同行しての技術支援、人工授精業務体制の支援などに加えて、配属先の狂犬病ワクチン注射業務などにも協力している。		
	2) 期待される具体的業務内容 農民人工授精師養成計画に沿ってフィールド調整員、関連隊員などと協力して主に次のような業務を行う 人工授精師に技術的、制度的な支援をする 人工授精事業の管理運営を支援する 人工授精研修と妊娠診断研修の講義、実習において、マラウイ人講師を補佐する プロジェクトに関連する報告書を提出する 農家において人工授精の普及、定着にむけた活動を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 凍結精液保管用液体窒素保管器、ストロー精液注入器		
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 畜産課職員は男性2人、2人とも人工授精の実務経験はない。 主な同僚は県畜産課長40代後半。指導対象として予想される数名の農民人工授精師の技術レベルはばらつきがあるが概して実務経験が浅い。	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 () <input type="radio"/> その他 (チチエワ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	経験理由: ・家畜人工授精師 理由:人工授精研修で指導的な立場であるため ・小型自動二輪以上 理由:農家への巡回指導があるため		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有	○ 無	○ 車両	◎ 単車	○ 自転車
P				X

概地	気候(サバンナ)	気温()	10~30 ℃位)	電気(□ 安定	<input checked="" type="checkbox"/> 不安定	□ なし)		
況域	電話(□ インターネット可	□ 通話可	<input checked="" type="checkbox"/> 不良	<input type="checkbox"/> なし)		水道(□ 安定	<input checked="" type="checkbox"/> 不安定	□ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(JL 524 - 09 - A - 07)

調査者名:木下 秀俊

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系／短期等
マラウイ	職種 家畜飼育 (コード 1402) 指導科目	(◎新規 ○交替 ○代目)	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 4 2 / 3 /	年 月 から
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5240000000008

プロジェクト名 農業生計多様化プログラム

食糧安全保障プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業食糧安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Food Security
	2)配属先名 (日本語) ムワンザ県農業事務所 (英語) Mwanza District Agricultural Office
	3)任地 ゾンバ 首都(リロングウェ)から 南西 方向 450 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業食糧安全保障省は全国を8地域にわけ、それぞれに農業開発局(ADD)を設置している。ブランタイヤ農業開発局の下に配属先であるムワンザ県農業開発事務所(DADO)が配置されており、その管轄下に3つの普及所(EPA)がある。配属先は管轄内の普及所と連携し、農業開発技術の支援を行っている。現在1名のJOCV(家畜飼育)と2名のVSOが活動中であり、6月にはJOCV(村落開発)が赴任予定である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 牛乳消費量の半分を輸入に頼っているマラウイでは酪農の振興が大きな課題となっており、牛の生産性の向上のために人工授精が有効な手段として普及が期待されている。2006年にマラウイ政府とJICAは農民人工授精師養成計画の実施に合意した。5年間で86人の農民人工授精師を養成し、人工授精事業の実施体制の強化と現場における人工授精師の支援が計画されている。前任者はこの計画に沿って、研修の支援、人工授精師の技術支援、人工授精業務体制の支援、酪農グループの支援などを行っている。
	2)期待される具体的な業務内容 農民人工授精師養成計画に沿ってフィールド調整員、関連隊員などと協力して主に次のような業務を行う 人工授精師に技術的、制度的な支援をする 人工授精事業の管理運営を支援する 人工授精研修と妊娠診断研修の講義、実習において、マラウイ人講師を補佐する プロジェクトに関する報告書を提出する 農家において人工授精の普及、定着にむけた活動を行う
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 凍結精液保管用液体窒素保管器、ストロー精液注入器
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 畜産課職員は男性3人、主な同僚は人工授精担当官40代、人工授精技術は高い、研修の講師も勤める。指導対象として予想される数名の農民人工授精師の技術レベルはいずれも実務経験が浅い。
	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (チエワ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・家畜人工授精師 理由:人工授精研修で指導的な立場であるため ・小型自動二輪以上 理由:農家への巡回指導があるため
------	---

活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	P		X

概況域	気候(サバンナ) 気温() 電話(□インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	10~30℃位)	電気(□安定 □不安定 □なし)
			水道(□安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票



事務局記入欄 長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日: 平成 年 月 日

要請番号(JL · 603 - 09 - A - 06)

調査者名: 對馬 均

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジブチ	職種 獣医・衛生 (コード 1403) 指導科目	●新規 ○交替 ○代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英)				

プログラム番号・名 6030000000001

プロジェクト名

乾燥地村落開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・畜産・漁業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Farming and Fishery		
	2) 配属先名 (日本語) 農業局 (英語) Farming Office		
要請概要	3) 任地 ジブチ市 首都(ジブチ市)から 南 方向 7 Km 主要都市(ジブチ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 年間予算10,000,000フラン IMF等から約2000000ドルの援助を受けている。 その他専門家による指導を受けている。		
資格条件	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 隊員は、衛生管理主任として配属先の獣医師と共に、防疫研究所が設置されたを中心にダメルジョーグで農家に対し①飼料の安全性を確保②放牧家畜への防疫等を行い、併行してスタッフの育成に当たる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ジブチ共和国で唯一自国生産で利益を上げているのが畜産部門である。一般に畜産は遊牧民が遊牧で行い、定住しない。隊員は、数少ない定住型畜産を行っているジブチ市郊外の農村地帯ダメルジョーグを中心に郊外で飼養される肉牛・乳牛・羊・山羊の栄養不良改善や病気予防等について、獣医師と共にアドバイスを行うことが求められている。 必要な獣医師等指導者が不足していることから、今回の要請となった。 なおジブチ市郊外の飼養農家は約15軒、牛・羊等の飼養頭数合計は約2,600である。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家畜の衛生管理に係るもの全て		
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 獣医師1名 5名の専門職員(20~40代男性) その他1名		5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: イスラム社会で指導的立場にあるため ・学歴 大卒 獣医学 学歴理由: 獣医師免許 ・経験 実務経験 3年以上 経験理由: 現場農家・スタッフへの指導を行うため 理由: 理由:			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車

概地	気候(乾燥地砂漠気候) 気温(30~45 ℃位) 電気(□安定 ■不安定 □なし)
況域	電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ■不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 7 月 10 日

要請番号(JL 636 - 09 - A - 08)

調査者名: MBOW 由紀子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 獣医・衛生 (コード 1403) 指導科目	(●) 新規 ○ 交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Veterinary Medicine and Hygiene 指導科目(英)			2 21 / 4	
				3 22 / 1	

プログラム番号・名 63600000000001

プロジェクト名

科学技術教育・訓練プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業動物資源省、教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Animal Resources, Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) 農業畜産高等技術大学 (英語) Institute of Agriculture and Animal Husbandry (ISAE)			
	3) 任地 北部ムサンゼ郡ブンゴ 首都(キガリ)から 北東 方向 110 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.2 時間)			
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校は1989年に開校した農業技術者を養成する短大・大学課程の高等教育機関である。農学部には、5学科(農業工学、作物生産、アグロフォレストリー、地域開発・農業ビジネス(夜間コース)、基礎科学)を有しており、獣医畜产学部には2学科(畜産、獣医)を有している。学校施設は内戦後、アフリカ開発銀行と国の支援により2haのキャンパスと10haの圃場が整備された。IT関連でKOICAボランティア活動中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国で唯一の農業大学であり、国内の農業技術者や獣医師の教育機関として重要な位置づけを持つ。内戦後、当国における畜産業の普及に伴い、獣医師の需要が増加している。当校には、7名の獣医畜产学部講師を備えているが、外科、産科学における専門性を持つ講師が不足している。牛・豚・ヤギ・鶏・ウサギをはじめとする家畜飼育の中で特に牛の産科においての知識が強く求められている。講師陣の国籍は様々で、インド、ジンバブエ、ブルンジ、コンゴ民、ニジェール、アメリカからの講師とともに高校卒業者を対象とした講義を行う。			
	2) 期待される具体的業務内容 ・学生に対する獣医畜産分野の講義・実験等の実施を行う。 ・同分野の知識・経験について講師陣と知識の交換を行い、カリキュラムの改善等に協力する。 ・特に牛の産科・外科に関する知識について、講師陣の専門性が低いため強い要望がある。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、講義室、クリニック、職員室にデスクあり。 その他の機材(ピストル、顕微鏡等)			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 獣医畜产学部の講師陣は7名(短大卒から博士まで、30-50歳、7割は男性) その他学部の講師は80名	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 ○ () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験 理由: 実務経験 3年以上 獣医師 理由: 免許・資格を重視 理由:			
	活動用交通手段の必要性 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		研修等	形態

概地	気候(熱帯性気候)	気温()	15-30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可)	通話可	不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(JL 006 - 09 - A - 01)

調査者名: 伊佐治 直樹

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 0060000000022
東部インドネシア開発支援(南スラウェシ州地域開発)

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Home Affairs		
	2) 配属先名 (日本語) ジェネポント協同組合局 (英語) Jeneponto Local Government, Cooperative Society Office		
	3) 任地 南スラウェシ州ジェネポント県 首都(ジャカルタ)から 東 方向・ 1300 Km 主要都市(マカッサル市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は協同組合局であるが、実際に活動するのは同組合局に登録されている協同組合「Mitra Masyarakat(民衆の友)」。2001年にJICAの開発福祉支援を受けたNGOによって支援された住民グループが自発的に集まり設立した組合である。2002年に協同組合局に登録。協同組合事務所があるBonto Ujung村を対象に活動している。組合員は80名いるが、活動に活動しているのはそのうちの50名。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 組合員の生活向上を目指した小規模融資を主な活動としている協同組合のスタッフとして活動を行う。JOCVが派遣されるまでは、融資に関する帳簿管理や融資金の低い返済率が問題となっていたため、前任者は赴任後、組合スタッフへの帳簿管理指導、組合員への家庭訪問を行っている。また、お菓子づくり等のセミナーを月一回企画し組合員の集まる機会を作り、その際、融資金の効果的な運用方法等の簡単な講習を行い、組合員の意識向上を目指している。現在はこの活動が徐々に効果を上げてきており、組合側は継続したJOCVの派遣を希望している。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動を組合スタッフとともにを行う。 ①協同組合運営、小規模融資等の会計処理(専門知識は必要ない) ②組合員の生活向上を目指したセミナーの企画・運営。(ごく基本的なもの 例: 家計簿作成、節約の仕方等) ③組合員を対象に、小規模融資の効果的な運用方法の提言。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所		
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 組合代表: 40代、女性	5) 業務使用言語 ● インドネシア語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 組合員が女性のため 学歴理由: ・経験 社会経験 2年以上 経験理由: 配属先要望による 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有	◎ 無	○ 車両	○ 単車	○ 自転車

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)
----------	--



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 8 日

要請番号(JL 009 - 09 - A - 07)

調査者名: 後藤 飛鳥

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシ ア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	(◎新規 ○交替 代目)	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 0090000000015

プロジェクト名

環境保全プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) サバ州公園局 (受入機関名)(英語) Sabah Parks	
	2)配属先名 (日本語) クロッカーマンズ公園事務所 (英語) Crocker Range Park Office	
	3)任地 サバ州ケニンガウ 首都(クアラルンプール)から 東 方向 2000 Km 主要都市(コタキナバル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)	
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバ州内に位置するクロッカーマンズは州立公園に指定されており、本配属先ではその管理運営をおこなっている。またJICAによるボルネオ生物多様性生態系保全プロジェクトフェーズⅡ(BBECⅡ)をはじめ、隊員も数代に渡り環境保全や教育のための活動を行っている。サバ州公園局HP: http://www.sabahparks.org.my/ BBECⅡ: http://www.bbec.sabah.gov.my/	
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サバ州公園局では州内で管理する自然保護区とそこに住む地域住民の慣習的な森林利用の両立を目指している。そこで公園局ではパイロット村を2つ設定し、その地域住民との対話を軸に双方にとってより良い関係を築くための、自然保護と生活の境界線を設定しようとしているが、生活環境を住民との対話などによって客観的に調査するノウハウをあまり持たないため、隊員の要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 パイロット村2カ村(ブアヤン・キオノップ村、ウルセナガン・モンゴルバル村)に対して ・配属先同僚とともにパイロット村を訪問し、村民との対話を通じて生活環境等の調査を行う。 ・両村における生活範囲についての情報を収集し取りまとめを行う。(GIS等を使用する可能性もあり) ・順応的管理のための環境教育 ・ボルネオ生物多様性生態系保全プロジェクトフェーズⅡ(BBECⅡ)との連携した活動を行う。 ・同時募集の要請番号JL00909A08と連携し活動する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・一般的な事務用品	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先のスタッフは28歳から56歳までの男女、約10人。 教育レベルは一般教育から博士まで。	5)業務使用言語 ◎ マレーシア語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			×

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温() 電話(▣インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	25-33 ℃位) 電気(▣安定 □不安定 □なし) 水道(▣安定 □不安定 □なし)
----------	--	--

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄



長期(JV 日青 SV 日SV)

短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 21 年 1 月 8 日

要請番号(JL 009 - 09 - A - 08)

調査者名: 後藤 飛鳥

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシ ア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2 21 / 4	

プログラム番号・名 0090000000015 プロジェクト名

環境保全プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) サバ州公園局 (受入機関名)(英語) Sabah Parks
	2) 配属先名 (日本語) クロッカーマンズ公園事務所 (英語) Crocker Range Park Office
	3) 任地 サバ州ケニンガウ 首都(クアラルンプール)から 東 方向 2000 Km 主要都市(コタキナバル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバ州内に位置するクロッカーマンズ公園は州立公園に指定されており、本配属先ではその管理運営をおこなっている。またJICAによるボルネオ生物多様性生態系保全プロジェクトフェーズ II(BBEC II)をはじめ、隊員も数次に渡り環境保全や教育のための活動を行っている。サバ州公園局HP: http://www.sabahparks.org.my/ BBEC II: http://www.bbec.sabah.gov.my/
1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サバ州公園局では州内で管理する自然保護区とそこに住む地域住民の慣習的な森林利用の両立を目指している。そこで公園局ではパイロット村を2つ設定し、その地域住民との対話を軸に双方にとってより良い関係を築くための、自然保護と生活の境界線を設定しようとしているが、生活環境を住民との対話などによって客観的に調査するノウハウをあまり持たないため、隊員の要請となった。	

要請概要	2) 期待される具体的業務内容 パイロット村2カ村(ブアヤン・キオノップ村、ウルセナガン・モンゴルバル村)に対して ・配属先同僚とともにパイロット村を訪問し、村民との対話を通じて生活環境等の調査を行う。 ・両村における生活範囲についての情報を収集し取りまとめを行う。(GIS等を使用する可能性もあり) ・順応的管理のための環境教育 ・ボルネオ生物多様性生態系保全プロジェクトフェーズ II(BBEC II)との連携した活動を行う。 ・同時募集の要請番号JL00909A07と連携し活動する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・一般的事務用品
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先のスタッフは28歳から56歳までの男女、約10人。 教育レベルは一般教育から博士まで。
	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> マレーシア語 () <input type="radio"/> () 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			×

地域	気候(亜熱帯) 気温(25-33 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 []なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 11 日

要請番号(JL 012 - 09 - A - 01)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	(● 新規 ○ 交替 ○ 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2 22 / 1 3 /	

プログラム番号・名 0120000000039

プロジェクト名 イロイロ州地域活性化・LGUクラスター開発プロジェクト

生計向上プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局一ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) バナテ湾資源管理評議会 (英語) Banate Bay Resource Management Council, Inc. (BBRMCI)
	3) 任地 イロイロ州バナテ町 首都(マニラ)から 南東 方向 400 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バナテ湾資源管理評議会は4町(アニラオ、バナテ、パロタック・又エボ、パロタック・ビエホ)から人員と予算が支出され構成された共同団体。地域住民の生活向上を目指し、開発計画の作成や、生活向上プログラムを実施している。またJICAは2007年10月から3年間、当評議会を相手機関とし沿岸資源管理プロジェクトを実施中。専門家が沿岸資源管理利用計画策定等の協力を実行している。(BBRMCI年間予算1万3千ドル)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記実施中のJICA技術協力プロジェクトでは、地域住民の生活向上及び不法漁業(ダイナマイド漁業等)の抑制を目指し、①沿岸資源調査、②沿岸資源管理利用計画の作成等をコンサルタント専門家がBBRMCIフィリピン人スタッフと実施している。その中で計画され、既に実施されている生活向上プログラムについて、住民の参加意欲を向上し、更なる普及を進めるため、協力隊員が現場レベルで直接住民に働きかけ、プログラムのモニタリングや住民の組織力強化等で協力する事が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 住民の生活向上を目指し実施されている①マングローブ植林、②海洋保護区管理、③貝類養殖等のプログラムについて以下をBBRMCIのスタッフと共に実施する。 1. 住民組織強化(住民参加促進のためのワークショップ等の実施) 2. プログラムモニタリング 3. 環境教育及び沿岸資源利用促進啓発活動と、その活動に必要な教材作成、データ収集
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カメラ、プロジェクター、PC、プリンター、コピー機等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル BBRMCI 代表: 50代女性 その他30代~40代スタッフ8名 活動エリア: 31の海岸部村落

資格条件	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> その他 (イロゴン語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	性別理由:	
	学歴理由: 地域住民に対しプログラムを実施するため 経験理由: 地域住民に対しプログラムを実施するため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			x
4つの町をまたがって活動するため単車による移動が必要である。			
概地 気候(熱帯性) 気温() 20~35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日: 平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(JL 012 - 09 - A - 02)

調査者名: 田中 智穂

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリピン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 6 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 4 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 0120000000039

プロジェクト名

生計向上プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発局一ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) 国家灌溉庁第6事務所 (英語) NIA-ASBRIS
	3) 任地 イロイロ州イロイロ市 首都(マニラ)から 南東 方向 400 Km 主要都市(イロイロ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NIA-ASBRISはイロイロ市を中心としたバナイ島南部地域の灌漑組合(灌漑システムを共同で使用し、稻作を中心として営む農民の組織)に対し、灌漑システムのメンテナンス補助や農民の生活向上プログラム(マイクロ・ファイナンス等)を実施している。ここにある米乾燥場(ポストハーベストセンター)は日本の支援で建設された。配属先ではこれまで様々な職種の隊員(5代)が活動してきたため隊員活動に対する理解は深い。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前2代の隊員は灌漑組合の稻作農民に対し、農民の収入向上と組合組織の強化を目指して「日本米の導入と作付け、収穫、流通」を中心に活動してきた。日本米はフィリピンに住む日本人や日本料理屋に対し、フィリピン米に比べて高値で販売される。またJICAは隊員活動を助長するため、ポストハーベストセンターに機材(精米機)を導入した。前隊員は2008年3月に活動を終了し、現在、日本米プロジェクトは灌漑組合側で継続されているが、収穫される日本米の品質が安定しないという問題があること、及び商品(日本米)のパッキング及びマーケティングの面で未だ隊員からの支援が必要とされ、改めて隊員要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 NIA-ASBRISの隊員と共に担当の灌漑組合及びその構成農民に対して 1. 収穫される日本米の品質の安定化を目指し、フィリピンの気候にあった恒常的な栽培方法及び精米方法を確立し、農民に指導する。 2. パッケージを改良する。且つ、展示会や品評会・農産物直売所等への紹介や日本人ネットワークを利用する等、より多くの流通経路を開拓する。 3. マイクロファイナンスの運営状況を調査し、より効率的・効果的に運営できるようアドバイスを行うことも期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ポストハーベストセンター(精米機、乾燥機) 事務機器(PC、プリンター、ファックス)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 職員(普及員) 2名 女性 30代 組合員(農民) 約30農家	5) 業務使用言語 ○ その他 (イロコ語) ● 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: ・稻作栽培知識・技術 ・小型自動二輪以上

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			×

担当地域を巡回指導するため

概地	気候(熱帯性) 気温(20~35 ℃位) 電気(□ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域	電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 □ 不安定 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 2 月 5 日

要請番号(JL 024 - 09 - A - 02)

調査者名: 藤本 抄越理

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名
行財政強化プログラム

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 計画投資省 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment	
	2) 配属先名 (日本語) ウドムサイ県計画投資局 (英語) Department of Planning and Investment, Oudomxay Province	
要請概要	3) 任地 ピエンチャン市 首都(ピエンチャン市)から 北 方向 600 Km 主要都市(ルアンパバーン県)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同局は、5つのセクション(計画課・投資促進課・統計課・モニタリングおよび評価課・管理課)に分かれており、1. 国内投資・外国投資の促進及び管理、2. 県の社会経済開発計画の策定、3. 県内のデータ収集・分析・統計、4. 公共投資の事前・中間・事後評価の実施の役割を担っている。2007年から2008年の予算は約50,000米ドル。現在、IFADがコミュニティ開発支援を行っており専門家1名が派遣されている。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国が掲げる国家社会経済開発計画(NSEDP)を達成するアプローチのひとつである公共投資プログラム(PIP)への協力として、JICAの公共投資プログラム運営管理能力向上プロジェクトが展開されている。同プロジェクトは第一フェーズで同局を含む3県を対象に支援を行っていたが2008年から始まる第二フェーズでは全国展開を行う予定である。プロジェクトの支援を受けていた配属先スタッフの能力向上は見られており、今後は同プロジェクトが開発した手法の定着及び配属先スタッフとともに郡レベルへの展開への支援が求められ、今回の要請に至った。なお、手法に関しては、ボランティア赴任後、プロジェクト担当者より研修がある。	
	2) 期待される具体的な業務内容 ボランティアは赴任後に公共投資プログラム管理の手法について研修を受けた後、配属先では、以下の業務が期待されている。 ・既に開発されている手法を利用して、より効果的な公共事業の審査、管理及び評価を行うための助言を行う ・配属先スタッフとともに、郡の計画投資局スタッフ対象に公共事業の管理及びモニタリングのトレーニングを行う可能であれば、以下の業務が期待されている。 ・同県の公共事業の管理や評価に必要なデータの収集及び分析を効率的に行うための助言を行う ・配属先スタッフとともに、関係機関対象に公共事業の案件形成に関する助言を行う ・モデルとなる公共事業のデータ収集・分析を配属先スタッフと共にを行い、広報活動を行う	
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、共用コンピューター	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 計画投資局長・男性 統計課長・男性・25年勤務 計画課長・男性・社会経済分野でロシア留学経験有・12年勤務 モニタリング・評価課長・男性・経済専門・12年勤務	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: または経済学、社会経済開発に携わるため。 経験理由: 理由: 業務上PCを使用するため。 理由:
	・学歴 修士 開発学 ・経験 社会経験 ・基本PCスキル

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ◎ 自転車			×

公共の交通機関が限られているため。

概地	気候(亜熱帯)	気温()	5~25℃位)	電気(□ 安定	▣ 不安定	□ なし)
況域	電話(▣ インターネット可)	▢ 通話可	□ 不良	▢ なし)		

水道(□ 安定

▣ 不安定

□ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票



事務局記入欄 長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日: 平成 21 年 1 月 7 日

要請番号(JL 027 - 09 - A - 01)

調査者名: 森 智子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

農業技術普及・地方インフラ整備等個別案件

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ハノイ市人民委員会 (受入機関名)(英語) Hanoi City People's Committee			
	2) 配属先名 (日本語) ドンラム村遺跡保存管理事務所 (英語) Duong Lam Ancient Village Monument Management Preservation Board			
要請概要	3) 任地 ハノイ市ソンタイ地区 首都(ハノイ)から 南西 方向 40 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 1.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、地方行政機関である人民委員会の下部組織として2006年7月に設立され、伝統的家屋が多く文化的価値の高いドンラム村の保存および管理等にかかる全般的な業務を行っている。 配属先設立以前より、昭和女子大学を中心に同地区保存にかかる調査・研究が進められており、JICAボランティアを含めた関係者間の連携による効果が期待されている。			
資格条件	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ドンラム村は、2005年11月にベトナムで初めて農村全体が国家文化財に指定され、2006年には保存条例も制定された歴史的価値が高い場所である。現在、同地を訪れる観光客は急増しており、それに伴う環境汚染などの対策や、持続的な集落保存が喫緊の課題となっている。 効果的な保存と開発を行うためには、①文化財保存、②経済の活性化(観光化や生業による生計向上)、③住環境・生活環境の向上等のバランスを図った取り組みが必要であり、本要請では、初代である前任者(2010年3月任期終了)が収集した情報等を引き継ぎ、地域住民の視点に立った観光開発支援を行うことが期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 前任者の活動基盤を引き継ぎ、配属先スタッフとともに以下の活動を行う。 - 地域振興や集落保存と観光開発を見据えながら、既存資源の価値や活用方法等について住民の理解を促進する。 - 既存資源や特産物などを活用した住民の生計向上を目指し、住民組織や配属先に対するアイデア提供、外部への広報活動支援を行う。 ※円滑な活動を行うため、同配属先で活動を行う青年海外協力隊員(建築／2代目要請中)や昭和女子大学などの外部関係機関との情報共有・交換、協力が重要となる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カメラ、ビデオカメラ、OHP、PC等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・所長1名(男性/50歳代) ・副所長1名(男性/40歳代) ・スタッフ6名(男性5名、女性1名/建築技師他)	5) 業務使用言語 ● ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (ルペル:) □ (ルペル:)	
活動用交通手段の必要性	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 集落巡回のため必要 理由:			
	◎有 ○無 ○車両 ◎単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
点在集落の巡回のため				
概地	気候(亜熱帯) 気温()	10~35 ℃位)	電気(□安定	▣不安定 □なし)
況域	電話(▣インターネット可	▢通話可	□不良	□なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

要請番号(JL 027 - 09 - A - 06)

調査者名: 大熊 裕司

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名
北西部山岳地域開発プログラム

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) フート省人民委員会 (受入機関名)(英語) Phu Tho Provincial People's Committee	
	2) 配属先名 (日本語) 協同組合・農村開発局支局 (英語) Sub-Department of Agricultural and Rural Development	
	3) 任地 フート省ベッティ市 首都(ハノイ)から 北西 方向 70 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(車で約2時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) フート省を管轄する農業農村開発局の下部組織であり、約130ある農協の運営指導、農民への指導・情報提供、農産物加工に関する指導、農業技術全般に関する指導などを実施している。農村開発部、農協管理部、総務部からなり、本局からの指導を郡やコムьюン(村)レベルに普及する役目を担っている。現在、前任となる初代協力隊員1名(村落開発普及員)が活動中。20/4次隊でもう1名の村落開発普及員隊員が派遣予定。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 省内では約75%が農林業に従事しており、工業面での発展は遅れている。貧困層の割合も30%台と高く、農業分野での収益とは別に新たな職業の発掘による収入の向上が望まれている。しかし、人民委員会の資金は乏しく、また職業村による产品／サービス等の質の向上や販売促進のため知識や経験をもった人材が不足している。 現行の協力隊員は124の職業村(行政単位としての村ではなく、同業者組合のようなもの)のうち、配属先から割り当てられた村を対象に、まず現在の状況を調査するところから活動を始めている。	
	2) 期待される具体的業務内容 同僚や住民と共に現状や様々な可能性を調査し、職業村ごとの产品やサービスの改善、新たな商品の提案等を行い、活動対象地域の生計向上を目指す。 - 任地の現状を調査・把握し、関係者と情報共有を行う。 - 日本の農協や一品一村運動などに関する情報を提供しつつ、対象となる地域ごとの可能性を探る。 - 職業村のうち、まだ公認となっていない村に対して、公認取得条件(当該職業従事者の割合等)に関するセミナーの実施などの支援を行う。 既存/新規の产品やサービスに対して、より効率的な収入を得るためにアイデアが求められることから、隊員はマーケティング	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、キャビネット	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 所長 40歳代、男性、同僚は主に20歳代、大卒(男女とも) 配属先スタッフは全12名。 指導対象は活動対象となる職業村の住民となる。	5) 業務使用言語 ◎ ベトナム語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (ハ'ル:) □ (ハ'ル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 職業村への巡回に必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車両 ◎単車 ○自転車			×

概地	気候(亜熱帯)	気温()	10~38℃位)	電気(□安定	▣不安定	□なし)	
況域	電話(▣インターネット可)	▣通話可	□不良	□なし)	水道(□安定	▣不安定	□なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(JL 060 - 09 - A - 02)

調査者名: 立田 亜由美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 称 プロジェクト名

農業農村開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives
	2) 配属先名 (日本語) シンドウパルチョーク郡農業開発事務所 バラビセ支所 (英語) District Agriculture Development Office, Sindhupalchok
	3) 任地 シンドウパルチョーク郡バラビセVDC 首都(カトマンズ)から 北東 方向 80 Km 主要都市(ドゥリケル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、農業局の普及拠点として郡に配置されている農業開発事務所。活動地は、同事務所の5つの支所の一つで、所管する地域の農民に対して技術サービスを提供している。配属先の年間予算は約1200万円であるが、技術普及に関する予算は限られている。2009年1月まで農業普及の技術協力プロジェクトが実施され、村落開発と農業普及の短期専門家が配属先技術スタッフを対象に農民の組織化、農業普及の技術指導を行った。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上述のプロジェクトでは、農業開発事務所は農業普及効率の改善のため村単位の農業開発委員会(ADC)を7つ組織した。配属先は普及モデル農家を核に村内への農業普及を図っている。活動地にはこのADCが2つあり、プロジェクト期間中に普及した野菜栽培技術によって収入が向上し、生活が良くなる傾向にある。しかし、プロジェクト期間終了時点できれいはまだ組織として初期の段階にあり、自立発展の過程で組織強化のための側面的支援が必要とされているため、今回の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 上述の技術協力プロジェクト対象農民へのフォローアップとして、以下の活動を行う。 (1) 農業開発委員会(ADC)の年間計画策定支援 (2) ADCの組織づくり支援 (3) モデル農家を核とした農業技術普及の効率を高めるため、村人を動かすための支援 (4) モデル農家が自分の農場で改良技術を実地指導するための支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サービスセンターに機材は設置されていない。郡庁所在地にある配属先には基本的な事務機器がそろっている。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 所長(40歳代 男性)、技官(果樹、植物病理、農業普及各1名 20~40歳代 男性)、技官補及び技官補アシスタント(20~30歳 代 男女数名)。支所には、技官補及び技官補アシスタント各1 名。	5) 業務使用言語 ● ネパール語 () ○ 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒 農学
	学歴理由: 農業の専門知識が必要 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ● 自転車	P		◎

遠方への巡回は公共交通機関を利用する。

概地	気候(温帯) 気温()	0~30 ℃位)	電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)
況域	電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(JL 060 - 09 - A - 03)

調査者名:立田 亜由美

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 ○代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 称 プロジェクト名

農業農村開発プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives
	2)配属先名 (日本語) シンドウパルチョーク郡農業開発事務所 (英語) District Agriculture Development Office, Sindhupalchok
	3)任地 シンドウパルチョーク郡チョウタラVDC 首都(カトマンズ)から 北東 方向 82 Km 主要都市(ドゥリケル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、農業局の普及拠点として郡に配置されている農業開発事務所。年間予算は約1200万円であるが、技術普及に関する予算は限られている。2009年1月まで農業普及の技術協力プロジェクトが実施され、村落開発と農業普及の短期専門家が配属先技術スタッフを対象に農民の組織化、農業普及の技術指導を行った。
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上述のプロジェクトでは、農業開発事務所は農業普及効率の改善のため村単位の農業開発委員会(ADC)を7つ組織した。配属先は普及モデル農家を核に村内への農業普及を図っている。このADCでは、プロジェクト期間中に普及した野菜栽培技術によって収入が向上し、生活が良くなる傾向にある。しかし、プロジェクト期間終了時点でこれらはまだ組織として初期の段階にあり、自立発展の過程で組織強化のための側面的支援が必要とされているため、今回の要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 上述の技術協力プロジェクト対象農民へのフォローアップとして、以下の活動を行う。 (1)農業開発委員会(ADC)の年間計画策定支援 (2)ADCの組織づくり支援 (3)モデル農家を核とした農業技術普及の効率を高めるため、村人を動かすための支援 (4)モデル農家が自分の農場で改良技術を実地指導するための支援
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な事務機器がそろっている。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 所長(40歳代 男性)、技官(果樹、植物病理、農業普及各1名 20~40歳代 男性)、技官補及び技官補アシスタント(20~30歳 代 男女数名)。
5)業務使用言語 ◎ ネパール語 ○ () ○ ()	6)選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由 :
	・学歴 大卒 農学
	学歴理由 : 農業の専門知識が必要 経験理由 : 理由 : 理由 :

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ◎ 自転車	P		◎

遠方への巡回には公共交通機関を利用する。

概地 況域	気候(温帶) 気温() 電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)	0-30 ℃位 電気(□ 安定 □ 不安定 □ なし) 水道(□ 安定 □ 不安定 □ なし)
----------	---	--



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 21 年 1 月 7 日

要請番号(JL 060 - 09 - A - 11)

調査者名: 佐野 千裕

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

地方政府とコミュニティのエンパワメント

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) マナバ学校 (英語) Human Education School (マナバ ピッティア グリハ)
	3) 任地 バクタプール郡ティミ市シディガリ 首都(カトマンズ)から 南東 方向 10 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 知的障害児のための学校で、現在約40名の児童(知的障害、ダウン症、自閉症等)を受け入れている。寄宿施設はなく、子供たちは周辺から通学している。主な事業内容は、1)生徒たちの発達を促進することを目的としたクラス運営、2)成人の生徒のための職業訓練、3)地域及び学校に対する知的障害者理解の促進及び啓発活動(家庭訪問も含む)である。現在、養護隊員が1名活動中。海外からの援助はない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ネパールでは障害者に対する理解が極めて低く、社会の中で疎外されている。また、この分野に携わる人材の専門性も低いため、ほとんどの障害者施設では短期間の訓練等で取得した知識や技術で指導を行っている。前任JOCV(養護)が、同校で障害児指導にあたる3名のスタッフに対して、教材を使った実践指導や教室環境の改善を行った。また、校長とともにコミュニティや他の学校に対して、啓発活動なども行った。今後、地域に根付いた障害者支援を行うために、住民の啓発活動や地域での職業訓練実施を進めていくなど、引き続きボランティアの支援が必要とされている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の教師及び校長とともに、以下の活動を行う。 1. 日々の学校運営及びカリキュラム実施のフォローアップ支援及び助言を行う。 2. コミュニティ及び学校に対する啓発活動の企画/実施支援 3. 地域に根付いた職業訓練(OJT)の実施方法を模索していく。 4. 郡内で活動する関連機関及び郡間連機関のネットワーク強化支援 * 同分野で活動するボランティアとの協力活動も期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ・校長1名(男性、40歳代) ・教師2名(女性、20~30歳代) ・用務員1名	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> ネパール語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:	
		学歴理由:	
	・知的障害者(児) 支援経験	経験理由: 理由: 対象者が知的障害者(児)であるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ◉ 自転車	H		◎

概地	気候(亜熱帯) 気温(0-35 ℃位) 電気(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 7 日

要請番号(JL 060 - 09 - A - 12)

調査者名: 佐野 千裕

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

地方政府とコミュニティのエンパワメント

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 女性子ども社会福祉省/社会福祉評議会 (受入機関名)(英語) Ministry of Women, Children and Social Welfare/Social Welfare Council
	2)配属先名 (日本語) 寡婦のための人権団体 カブレ支部 (英語) Women for Human Rights Single Women Group, Kavre Branch
	3)任地 カブレバランチョーク郡サヤンパティ村 首都(カトマンズ)から 北東 方向 42 Km 主要都市(ドゥリケル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1994年に設立された寡婦(夫と死別または離婚した女性)を支援するNGO。主な事業は、1)寡婦の社会的地位の向上を目指した活動、2)教育支援、3)寡婦の組織化及び収入向上プログラム、4)エンパワーメント支援である。南アジアとのネットワークを持ち、ともに寡婦の課題にも取り組んでいる。他国援助機関からも支援を受けており、現地及び外国ボランティアの受け入れ経験もある。現在、村落隊員1名が当本部で活動中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では、寡婦の地位は社会的に低く、地方に行けば行くほど伝統的な厳しい慣習に従い、差別的な扱いを受けていた。また、長い国内紛争で寡婦になったケースも見られ、寡婦の支援及び地位向上が急務となっている。現在、前任の村落隊員は本部でプロジェクトのコーディネータとして、プロポーザルの作成や調査の支援等を行っている。今後、当配属先は全国ネットワークを構築するために地方支部の活性化を目指しており、地方の村落レベルにおける寡婦のエンパワーメント支援が必要とされている。地方支部の一つであるカブレバランチョーク郡支部の立ち上げ支援及び寡婦のエンパワーメント支援を行うため、引き続きボランティア派遣の要請に至った。
	2)期待される具体的な業務内容 カブレ支部のリーダーや寡婦のメンバーとともに、 1. カブレ支部の立ち上げや運営に関するアドバイス支援を行う。 2. 寡婦グループの組織化支援を行う。 3. 寡婦グループに対して、家内工業及び農業関連の所得向上活動のためのアドバイス支援を行う。 4. ボランティアの立場を活かし、当配属先本部、他の関連機関、ドナー、NGO等との連携を促す。 * 必要に応じて、他職種隊員と協力した活動も期待される。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カブレ支部リーダー女性1名(40代) その他寡婦の主要メンバー4-5名(20~50代)	5)業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()	6)選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---------------------------------------

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 -性別 女性 性別理由: 対象者が寡婦であるため 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ◎ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
		N	X

概況	気候(亜熱帯) 気温(0-35 ℃位) 電気(□安定 ▣不安定 □なし)
況域	電話(□インターネット可 ▣通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ▣不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 7 日

要請番号(JL 060 - 09 - A - 13)

調査者名: 佐野 千裕

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

農業農村開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ネパール国帰国研修員同窓会 (英語) JICA Alumini Association of Nepal (JAAN)
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市バルク 首都(カトマンズ)から 南東 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はJICAの本邦研修帰国者の同窓会であり、文化交流イベントの開催、日本語学校の運営、専門分野に関するセミナー等の開催、村落でのヘルプキャンプの開催等を行っている。2008年、外務省の草の根無償によりコミュニティ開発センターを新設し、日本と同国政府機関及びNGOが協力して行う地域開発支援の拠点となる予定。同配属傘下の日本語学校へは、数代にわたり日本語教師ボランティアが派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、上述のコミュニティ開発センターを拠点に、同国農業局、小規模農家に対する灌漑施設及び高付加価値作物の普及を行っているNGO、及びJICAとの連携事業として、カトマンズ盆地内周辺におけるコミュニティ開発を行うことになっている。当配属先がターゲットエリアとしているナル村及びレレ村は、組織化を通じて農業分野での収入向上活動を行っているが、自家消費にとどまっている。メンバーのほとんどは女性であり、字の読み書きが困難な人も多い。今後、対象の村落部で住民が抱える課題に取り組みながら、地域開発を行っていくためにボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 当配属先のターゲットエリアに滞在し、村落住民と協力しながら、以下の活動を行う。 1. 対象の村を巡回訪問しながら、住民・農家グループとの話し合いの機会を作る。 2. 住民の視点からコミュニティのニーズを把握し、農業関連の収入向上活動を中心に行なう。 3. 配属先、農業局及び郡農業開発事務所、JICA、農村開発NGOの連携及びネットワーク強化の支援を行う。 4. その他、対象の村において生活改善のためのアドバイス支援を行う。 * 関連職種ボランティアと連携した活動が期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル コミュニティ開発コーディネーター(非常勤 男性1名 農学博士) 事務アシスタント(常勤 女性1名) 用務員(常勤 男性1名)
	5) 業務使用言語 ◎ ネパール語 () ○ ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由 :
	学歴理由 :
	経験理由 :
	理由 :

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無	○ 車両 ○ 単車 ◎ 自転車		N	×

概地	気候(亞熱帯) 気温(0-35 ℃位) 電気(□安定 ☒不安定 □なし)
況域	電話(□インターネット可 ☒通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒不安定 □なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(JL 124 - 09 - A - 04)

調査者名: 山本 昭夫

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系／短期等
パプア ニューギニア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 1240000000005

プロジェクト名

コミュニティ開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コミュニティー開発省 (受入機関名)(英語) Department for Community Development
	2) 配属先名 (日本語) 西ニューブリテン州コムニティー開発局 (英語) Division of Community Development, West New Britain Province
	3) 任地 キンベ 首都(ポートモレスビー)から 北東 方向 600 Km 主要都市(ポートモレスビー)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JICAのコミュニティー開発プロジェクトフェーズIIの対象地域の1つであり、これまで首都圏で展開してきた地域開発アプローチを地方の州での展開へ計ろうとしている。その中心となる総合コミュニティ開発政策に基づき、地域学習開発センターを中心とした地域住民の必要とする開発実施を実践している。スタッフ数8名、今後予算の割り当ても大きくなる予定。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州コミュニティー開発局の課題は、資金不足、人材不足、インフラ不足をあげている。このような状況の中で、地域住民が自らの必要とする開発課題に取り組み、女性の地位向上、弱者(こども、障害者)への支援、現金収入の増加等を実践している。センターを利用しての各種情報普及のほか、病気の予防・啓発活動も行なっている。同局は、専任の人材確保が難しい状況だが、現在活動に参加している人たちを育成することを計画しており、隊員と一緒に実践をとおして上記活動を展開し、住民が学べるよう、ボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 さまざまな活動が期待されるが、全てではなく、出来ることから活動として開始できることが期待されている。 ①活動計画書の立案・実施・評価、②女性・子供・障害者のへの支援活動、③地域住民の現金収入増加、④若者サークルの活動の活発化、⑤保健衛生、HIV予防等の啓発・啓蒙活動などをスタッフ、参加者とともに活動として実践していく。インフラの不備、予算・人材の不足という環境の中で、成果を挙げられるような活動展開を求めてい。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器他
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 40歳代、女性、30歳代、男性、他6名のスタッフ
5) 業務使用言語 ○ 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 男性 性別理由: 安全対策上 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性 ● 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
			×

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25-35 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 12 月 22 日

要請番号(JL 124 - 09 - A - 05)

調査者名: 山本 昭夫

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 4 2 22 / 1 3 /	年 月 から
ニューギニア	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 1240000000005

プロジェクト名

コミュニティ開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) マヌス州政府 (受入機関名)(英語) Manus Provincial Administration
	2) 配属先名 (日本語) マヌス州計画評価局 (英語) Division for Planning and Monitoring, Manus Province
	3) 任地 ロレンガウ 首都(ポートモレスビー)から 北 方向 5000 Km 主要都市(ロレンガウ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マヌス州計画評価局は州全体の事業運営・開発計画を作成し、実施している。開発調査や研究を実施し、それらを元に開発計画を作成し、マヌス全体を管理している。年間予算約220万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マヌス州は、ポートモレスビーから北方向に離れた島で、漁業・農業以外の産業は少ないため、古くから教育を大切にしてきたという。中央政府にはマヌス州からの出身者が多く働いている。離島であるため、情報へのアクセスは限られ、インフラも十分でなく、島内においても陸路よりも海路が頻繁に使用されている。したがって、州の開発計画にかかわりながら、島民の経済発展を進めていく支援者として、また、家族のエンパワメントに注目した開発計画の運営における配属先スタッフのスキル向上と知識の拡充を支援者としてボランティアを要請している。
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、州エコノミストのタイトルで、この州の開発計画全般の対応を他のスタッフ(7名)と協力して行っている。 ①各種統計データの収集、データ分析 ②既存開発方針の見直し、要望調査及び開発計画立案、実施管理、 ③住民の経済活動参加促進、現金収入増加策(1村1品運動など)、 ④地域経済振興策(日本で言う離島振興政策)等の対応 ⑤配属先スタッフ及び村落家庭への各種啓発活動 これらのうちで可能なものから、対応していくことが期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 7名のスタッフ(男性5名、女性2名、大卒3名、カレッジ卒3名、大学休学1名)
5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 男性	性別理由: 安全対策上
		学歴理由:
		経験理由:
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車輌 ○ 単車 ○ 自転車			×

概地	気候(熱帯雨林) 気温(25-35 ℃位) 電気(□安定 ■不安定 □なし)
況域	電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし) 水道(■安定 □不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 9 日

要請番号(JL 136 - 09 - A - 01)

調査者名: 大町敏行

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系 / 短期等
バヌアツ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 1360000000008

プロジェクト名

沿岸資源管理プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農林水産検疫省 水産局 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Quarantine, Fisheries and Forestry			
	2) 配属先名 (日本語) 水産局タフェア州事務所 (英語) Department of Fisheries, Fisheries Tafea Office			
	3) 任地 タンナ島イサンゲル 首都(ポートビラ)から 南 方向 220 Km 主要都市(ポートビラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 漁業組合の支援、貝類の養殖など水産業振興を図っている。年間予算は約37百万円でほとんどが人件費・管理費である。個々のプロジェクトに対して海外からの援助を取り付け実施している。水産局本省にて豊かな前浜プロジェクトを実施中。マラクラ島では水産分野村落開発隊員と市場流通支援の村落開発隊員、及び今後、水産資源の餌場となるマングローブ林の自然保護を支援する環境教育隊員が連携して地域開発に当たっている。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タフェア州水産局に派遣されている村落開発隊員は地域零細漁民に対し漁業組合の組織化・活性化を支援。過去に海外の援助で投入された製氷機を整備し、島内の遠隔地で水揚げされた魚を州都まで移送できるよう流通を支援する等、市場や流通の整備の他、空輸にて首都のレストランに鮮魚を販売するなどの市場開拓を支援している。水産局事務所には水産局職員が1名しか配置されていないため、慢性的な人員不足により水産業の振興が困難な状況に置かれていることからボランティアの要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 ①市場・流通の整備への支援 ②市場開拓への支援 ③水産品加工への支援 ④特定の魚種を枯渇させないなど、循環型水産資源管理への支援 カウンターパートと共に以上の支援を通じて漁業組合の組織化・活性化を促進し、零細漁民の生計向上に寄与する。 *特に水産分野の専門知識が無くとも、人と人、組織と組織を調整する能力や資源やマーケティングのデータを収集し解析することにより活動計画に反映できるようなマネージメント能力のあるボランティアが望まれている。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 FAX、コピー機、製氷機、冷蔵庫			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 水産普及員1名 30代。JICA集団研修「沿岸資源管理」に参加経験有。			
資格条件	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ビスマラ語)	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由			
	・性別 男性	性別理由 : 安全対策上		
	学歴理由 :			
経験理由 :				
・小型自動二輪以上	理由 :			
理由 :				
活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車輛 ◎ 単車 ○ 自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
×				

概地 気候(亜熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(□ 安定 □ 不安定 □ なし)
 泉域 電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 □ 不安定 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 7 月 2 日

要請番号(JL 227 - 09 - A - 16)

調査者名: 中野 敦彦

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2 21 / 4	
3) 派遣希望時期		4) 派遣希望時期		5) 派遣希望時期	

プログラム番号・名 2270000000011

プロジェクト名 中米広域防災能力向上プロジェクト

防災体制の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) サンペドロ・マサウア市役所 (受入機関名)(英語) San Pedro Masahuat City Hall
	2) 配属先名 (日本語) サンペドロ・マサウア市役所 (英語) San Pedro Masahuat City Hall
	3) 任地 ラパス県サンペドロ・マサウア市 首都(サンサルバドル市)から 南東 方向 45 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中部ラパス県にあり、人口は約2.7万人。市役所は住民へのサービス提供、公共事業を行う地方行政実施機関であり、2008年度の予算は、1,983,754.88USD。 防災については、GTZ(ドイツ技術協力公社)、国際赤十字等によるコミュニティー向けの直接的支援実績あり。 同自治体においては、低地地域において河川の氾濫等による水害に悩まされている。
	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()
6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中米6カ国を対象に、コミュニティ及び自治体の防災能力の向上、及び当該各国防災機関及びSICA中米防災センターにおけるコミュニティ防災を推進する能力が強化されることを目的に、2007年より技術協力プロジェクト「中米広域防災能力向上」が実施されている。当国においては、3名の専門家が派遣され、対象自治体に対し自治体の防災に係る能力強化、自然災害に備えた避難体制強化等の指導を行っているが、各対象自治体での1年間の指導終了後、防災委員会のさらなる活動強化、コミュニティ防災に対する住民の意識、体制向上フォローを実施するために、青年海外協力隊派遣による協力が求められた。	
2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・任地自治体レベル、当該自治体内のコミュニティレベルの防災委員会の組織・体制強化のための調整、防災計画実施にかかる支援を行う。 ・定期的な防災訓練実施に係る支援、指導を行う。 ・地域住民に対し、防災知識、防災に対する体制が向上されるよう啓発活動を計画・実施する。住民に対する講習会の実施、学校を通じた児童・生徒への防災教育実施等。 	
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 市役所職員(防災担当) 男性、30歳代 コミュニティーのリーダー、住民、小中学生等	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	P		X

概地 況域	気候(亞熱帯) 気温(25-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--	---



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 239 - 09 - A - 01)

調査者名: 大津 尚子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	(●) 新規 ○ 交替 ○ 指導科目(英)	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2 21 / 4	
3) プログラム番号・名 地方分権化支援プログラム		プロジェクト名			

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ホンジュラス社会投资基金 (受入機関名)(英語) Honduran Social Investment Fund
	2) 配属先名 (日本語) イギート市連合会 (英語) Higuito Intermunicipal Council
	3) 任地 コパン県サンタ・ロサ・デ・コパン市 首都(テグシガルバ市)から 西 方向 400 Km 主要都市(サンタ・ロサ・デ・コパン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 非営利目的で法人格を有している団体で、西部3県13市町村を管轄し、主に①市町村の能力強化、②自然管理、③土地や資源利用計画の策定、④企業の発展促進を目的として活動している。現在、同地域では技術協力プロジェクト: 西部地域・開発能力強化プロジェクトが2010年10月末迄の予定で実施されており、専門家2名が活動中。配属先は同プロジェクトの実施機関の一つで土木隊員(19-4)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貧困削減基金は社会インフラ整備、地域生産事業等の遂行のため有効活用される必要があり、現在、同団体が支援を行っているものの、市町村政府には地域生産開発事業の円滑な実施支援を行う能力がない。 そのため、同団体職員と共に当該市町村の地域開発を目的とした事業形成、進捗の円滑化を支援できる隊員が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ・貧困削減基金による地域生産開発事業プロジェクトにおいて、具体的な案件の発掘・形成を支援し、プロジェクトリストを作成する。前任者が対象地域内の零細産業、農産物調査などを行っており、その調査を継続し、具体的な案件の発掘を行う。 ・プロジェクトの実施運営について助言し、住民の組織化や地域の小規模事業者への経営について支援する。 ・新規事業として環境問題への取り組みも予定されており、隊員は環境教育(ゴミの分別の推進など)の活動へ協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、イス、共用にてコンピューターの使用が可
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル マネージャー(男性) 経験15年、庶務担当(女性) 経験7年、住民研修プロモーター3名
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		N	X

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温() 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	10-27℃位 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--	--



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 8 日

要請番号(JL 239 - 09 - A - 02)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			2 21 / 4	
年 月 から	3 22 / 1				

プログラム番号・名

プロジェクト名

中小・零細産業支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国際協力庁 (受入機関名)(英語) Technical Ministry of International Cooperation	
	2) 配属先名 (日本語) 地方企業育成基金 (英語) Foundation for Rural Enterprise Development (FUNDER)	
要請概要	3) 任地 ラ・パス県マルカラ市 首都(テグシガルバ市)から 西 方向 120 Km 主要都市(テグシガルバ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方の中小零細農民の自立・生活水準向上を目的に設立されたNGO。農民の自立的発展を目指し、Cajas Ruralesと呼ばれる農村金融事業を日本の貧困農民支援無償援助(2KR)の見返り資金で行っているほか、各種セミナーや巡回訪問、関連情報の提供等を通じ、農民の小規模起業支援や経営管理指導等を行っている。年間予算は2.8百万米ドル。EU、USDA、IDB等各国から支援を受けている。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の農村金融事業部(Centro de Cajas Rurales y Microempresas)は、零細農民グループが運営する小規模企業や農村金融事業に対し、農村部を巡回訪問しながら組織力強化を含めた経営管理指導等を行っている。マルカラ事務所の活動地域には先住民レンカ族の貧農が多く、農村金融事業に対する期待は大きい。経営管理や組織力強化に係る指導方法の改善等を通じて、零細農民グループの自立的発展を支援すると同時に、配属先の農村金融事業を強化・発展させるため、要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 農村部を巡回訪問しながら以下に関する協力をう。 ・貸付先グループの経営管理指導(組織力強化、経理、販売、ビジネスプランの作成等)。 ・貸付先グループの組織評価及び経営分析。 ・農民が新規に小規模事業を起こすにあたっての各種支援。 ・農村金融事業による社会経済的影響の考察。	
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、インターネット、電話、FAX	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル カウンターパート 男性 30歳代 経験13年	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車		N	x

概地	気候(温帯) 気温()	5~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 5 日

要請番号(JL 251 - 09 - A - 01)

調査者名: 増田裕子ボランティア調整員

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 2510000000001

プロジェクト名

地方農漁村開発プログラム

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) パナマ大学 (受入機関名)(英語) University of Panama
	2)配属先名 (日本語) パナマ大学コクレ県分校 (英語) Regional Center of Coclé, University of Panama
	3)任地 首都(パナマ市)から 南西 方向 70 Km 主要都市(ペノメ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パナマ大学コクレ県センターは、自然科学部栄養学科、環境学科・人文学部体育科・情報科学部情報教育科からなるパナマ大学の地方分校であり、2009年の年間予算は2611.101ドル。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パナマ大学コクレ県センターでは、ソーシャルワーク専攻の学生12名と約100名の学生ボランティア、約100名の農民が参加してコクレ県ペノメ市のサンペドロという集落で、生活改善及び農作物の生産を収入につなげるプロジェクトを行っている。具体的には、この地区的野菜生産者は生産量が少なく市場には出荷できないため、生産者をまとめて市場への出荷を可能にし、現金収入につなげると同時に、商品開発、環境、天然資源の保護活用を行う。		
	2)期待される具体的業務内容 ・農民グループへ、市場へ出荷するノウハウを移転する。 ・大学の学外実習課で、大学生ボランティアの活動プログラムへの助言を行う。 ・生活改善、収入向上につながるアイディアを提供する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスク・パソコン		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 学外実習コーディネーター(女性50代、修士) 副学長(女性50代、修士) 学生、農民		
5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()			
6)選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)			

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由: 学歴理由: 先方が提示する必要条件であるため 経験理由: 理由: 理由:		
	・学歴 大卒	理由:	
	理由:		

活動用交通手段の必要性 ○有 ◉無 ○車両 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
				×

概地	気候(熱帯)	気温()	25~35℃位)	電気(▣安定 □不安定 □なし)
況域	電話(▣インターネット可)	□通話可	□不良	□なし)
				水道(▣安定 □不安定 □なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 21 年 1 月 8 日

要請番号(JL 251 - 09 - A - 02)

調査者名: 増田裕子ボランティア調整員

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パナマ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 ○ 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 2510000000001

プロジェクト名

地方農漁村開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 経済財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Economy and Finance	
	2) 配属先名 (日本語) ヌトレ・オガール(NGO) (英語) Nutre Hogar	
	3) 任地 首都(パナマシティー)から 西 方向 250 Km 主要都市(サンティアゴ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先NGOは、1988年司教によりパナマカトリック教会の職務として重度な未就学栄養失調児を救う目的で創設された。栄養改善センターでの、重度の栄養失調児の保護と療養のほか、農村部、先住民部落にあるコミュニティーセンターを中心に未就学児の栄養改善(具体的には保育と食事の提供)を行っている。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 活動先となる農場は、有機野菜の栽培と販売、有機養鶏、でんぶんの製造を行っており、専任の農場管理者がいる。この農場は、1年前に他のNGOから移管されたもので、地域ボランティアや児童の利用は現在のところないが、コミュニティセンターの地域ボランティアに対する研修農場としての活用が期待されている。農園管理者はベテランであるが、コミュニティ開発の経験はない。このためボランティアには、このセンターを効果的に活用するための支援が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・月1回の有機農業セミナーを各センターの地域ボランティア対象に行う企画、運営する。 ・セミナー受講者の巡回フォローアップ また、日本の草の根資金協力支援で申請中の製粉機が各センターに入った場合には、サゴ澱粉の加工方法の講習や普及支援も実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 セミナールーム、食堂、調理室、電気、事務所、農作業用具、耕運機 (MITSUBISHI, ISEKI)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 農園管理者 (女性・高卒・40代) 経験12年 助手 (女性4名男性3名 35~50代)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	・学歴 大卒
	学歴理由: 先方が提示する必要条件であるため 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◉ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車		N	×

概地 況域	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
----------	---



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 12 月 12 日

要請番号(JL 306 - 09 - A - 14)

調査者名: 寺内佐知子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名
貧困地域飲料水供給

プロジェクト名 生命の水 フェーズ2

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 水資源省基礎サービス次官室 (受入機関名)(英語) Ministry of Water Vice-Ministry of Social Welfare
	2) 配属先名 (日本語) タリハ県庁基礎サービス課 (英語) Unit of Primary Sanitation and Livelihood ,Prefectural Office Tarifa
	3) 任地 タリハ県タリハ市 首都(ラパス市)から 南東 方向 700 Km 主要都市(タリハ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県基礎サービス課(通称:UNASBVI)は、公共事業省基礎サービス次官室の下部組織として位置付けられている。セクター開発プロジェクトの企画提案から県レベルでの実施とアフターフォローまで、各地への公平な役割を担っている。タリハUNASBVIの年間予算(2009年)は、約70万US\$年間/7千万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAの無償資金協力「第2次地方地下水開発計画」により、タリハ県庁では5ヵ年計画第2期(2006年～2010年)が実施中である。現在までに86本が掘削済で、施設建設が行われた井戸は全体の86%である。しかしながら、コミュニティーへの水供給において最も重要とされる、住民による水管組合の組織化や住民の参加型生産的活動の促進においては、体制的に不十分なところがあり、村落開発普及員の協力が必要である。水管組合の組織化が進めば、水料金徴収が確実となり、給水施設の維持管理が適切に実施されることが期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 県基礎サービス課と調整の上で以下の業務を行う。 ■井戸掘削コミュニティーにおける社会調査の実施 ■水管組合の運営強化及び給水施設の維持管理指導 ■当該コミュニティーの住民に対する、衛生教育や啓発活動の実施
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル ソーシャルワーカー

資格条件	5) 業務使用言語 ◎スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (ハ'ル:) □ (ハ'ル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:

○有 ◎無 ○車両 ○単車 ○自転車	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
				◎

概況	気候(高地温帶) 気温(20 ℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)
	電話(☑ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 324 - 09 - A - 06)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系 / 短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 3240000000010 プロジェクト名

小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO (受入機関名)(英語) NGO
	2) 配属先名 (日本語) サンルイス農業協同組合 (英語) Cooperativa Sun Luis Ltda.
	3) 任地 イタプア県サンルイス・デ・パラナ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 400 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンルイス協同組合は1964年に設立された農産物生産・販売への支援、資金融資、精米所、スーパー経営等を行う農協で、JICA南東部小規模農協強化計画(2009年12月まで)の対象農協として選抜された。組合員約550名、主産物は大豆、米、綿花、ソルゴーなどの穀類で、組合員の多くは家畜も飼養している。住民はポーランド系移民が主。年間予算は約201,000US\$。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA南東部小規模農協強化計画の対象農協であるサンルイス農業協同組合では、プロジェクトの中間評価により①融資システムの改善、②営農計画の策定、③情報システムの改善等が課題として挙げられた。隊員は②の小規模農家のための営農計画策定への支援、および③の情報システムの改善への支援が期待されている。可能であれば①の適正な融資システム構築への支援も行う。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①組合員農家を巡回し、現地のニーズ調査を行う。 ②ニーズ調査により得られたデータを基に、営農計画策定への支援を行う。 ③情報システム(組合内のデータ管理)の改善を行う。 ④組合幹部と一般組合員間の信頼関係の向上に寄与する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン等の事務機器		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 組合長 50代 男性 職員 20代-30代 男女 約10名 指導対象 10代-50代 男女 一般農民		
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 <input type="radio"/> <input type="radio"/>			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> <input type="radio"/>

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	学歴理由:		
	・経験 社会経験 2年以上 ・小型自動二輪以上	経験理由: 幅広い年齢層を指導対象とするため 理由: 農家巡回に必須 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有	○ 無	○ 車輌	◎ 単車	○ 自転車

概地	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 324 - 09 - A - 07)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="checkbox"/> ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 3240000000010

プロジェクト名

小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO (受入機関名)(英語) NGO	
	2) 配属先名 (日本語) ペルペトゥオ・ソコロ農業協同組合 (英語) Multiactive Cooperative of Production Perpetuo Socorro Ltda.	
	3) 任地 イタブア県イタブアポトウ市 首都(アンシンシオン)から 南東 方向 500 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペルペトゥオ・ソコロ協同組合は1994年に設立された農産物生産・販売への支援、資金融資、スーパー経営等を行う農協で、組合登録者数は547名。主要取引産物は大豆、トウモロコシ、ヒマワリ、小麦などの穀類で、年間予算は約25万US\$ (2007)。JICA南東部小規模農協強化計画(2009年12月まで)の裨益農協として選抜されている。現在、JOCV2名(村落開発普及員、獣医・衛生)が活動中。	
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA南東部小規模農協強化計画の対象農協であるペルペトゥオ・ソコロ農業協同組合では、大豆、米等の穀物が主産物であるが、経営規模の小さな組合員は、穀物のみでは採算がとれない状況にある。同プロジェクトでは各小農を対象とした営農計画を策定することにより、小農に適した商品価値の高い代替作物の生産を奨励し、数ヵ年計画で安定した営農が可能となるよう支援を行っている。隊員には小規模農家のための営農計画策定への支援、女性や青年層の収入向上を目指したプロジェクトの企画立案が期待されている。	
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ① 営農計画策定にあたり、各農家のニーズを調査する。 ② 調査により得られたデータを基に、営農計画策定への支援を行う。 ③ 女性および青年層を対象とした収益性の高いプロジェクトの企画立案を行う。 ④ 組合幹部と一般組合員間の信頼関係の向上に寄与する。 ⑤ 派遣予定の野菜隊員との連携した活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 組合事務所、パソコン等の事務機器	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 組合長、組合幹部 : 30~50代 男性 5名 職員 : 20代~40代 男女 14名 C/P : 40代男性他、教育委員会のメンバー 指導対象 : 地域農民 10代~50代 男女	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由 : 男性の下宿先確保が非常に難しいため	
	・経験 社会経験 2年以上	学歴理由 :	
	・小型自動二輪以上	経験理由 : 幅広い年齢層を指導対象とするため 理由 : 農家巡回に必須	
理由 :			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有	<input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 車両	<input checked="" type="radio"/> 単車	<input type="radio"/> 自転車
			N	X

概地	気候(亜熱帯)	気温()	0~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可)	通話可	不良	なし)
				水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 324 - 09 - A - 08)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 ○ ヶ月	1 21 / 4 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 3240000000010

プロジェクト名

小農自立化支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO (受入機関名)(英語) NGO			
	2) 配属先名 (日本語) イグアス地域振興協会 (英語) Commission for the Development of Yguazu			
要請概要	3) 任地 アルトパラナ県イグアス市ヌエバ・エスペランサ村 首都(アンション)から 東 方向 300 Km 主要都市(シウダーデルエステ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イグアス地域振興協会は、日系イグアス移住地周辺のパラグアイ人小農への地域貢献を目的として、1996年に設立されたNGOで、パラグアイ人コミュニティに対する資金融資、農業技術支援を通じ、移住地周辺の総合的な治安安定を目指している。年間予算は約10,000US\$。これまでにJOCV4名が派遣され(家畜飼育、村落開発普及員、野菜、家政)、現在、2名(家畜飼育、野菜)が活動中。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会が支援を行っているコミュニティでは、主に小規模酪農により生計を立てており、現在、家畜飼育隊員が支援活動を行っている。しかし、出稼ぎによる青年人口の流出により後継者が不在で、村内での産業および経済活動が停滞している。これを受け、同協会では現地農家の実態調査を実施し、画期的な村おこし活動に取り組み始めている。現地でのより詳細なニーズ調査を行い、そのデータを基に収益性の高いプロジェクトを企画立案し、村おこし活動の中心として積極的に活躍してくれるJOCVが求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ①各農家を巡回し、農家のニーズを調査する。 ②調査により得られたデータを基に、ターゲット産物ごとの農民グループを組織する。 ③収益性の高いプロジェクトの企画立案を行う(女性および青年層を対象としたプロジェクトも含む)。 ④村人の意識改善(自助自立の精神を育む)を目的とした講習会を開催する。 ⑤日系社会との連携により、地域の発展に寄与する。			
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 会長 40代 男性 スタッフ 20代-50代 男女 10名 指導対象 10代-50代 男女 一般農民 約50家族	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: ・経験 社会経験 2年以上 ・小型自動二輪以上	経験理由: 地道な活動で忍耐が要求されるため 理由: 農家巡回に必須 理由:		
	活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
N		X		

概地 気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 469 - 09 - A - 04)

調査者名: 岩田 明子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名
プロジェクト名

エルラシディア県地域開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Interior	
	2) 配属先名 (日本語) ベニムハメド村役場 (英語) Village office of Beni Mhamed	
	3) 任地 ムーレイ・アリ・シェリフ市 首都(ラバト)から 南東 方向 600 Km 主要都市(エルラシディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エルラシディア県内に39ある村のひとつであるベニムハメド村は2005年に発表された人間開発国家イニシアティブ(INDH)の貧困コミュニティリストで第3位に位置づけられている。58集落を有し、村民は集落ごとに点在する形で居住している。JICAはこの地域で2003~2005年に東部アトラス地域伝統的灌漑施設(ハッターラ)改修農村開発計画調査を行った。19年度4次隊で村落開発普及員が配属されている。	
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはモロッコの内陸に位置するエルラシディア県を「エルラシディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『住民の生活レベルの向上』を目的としたものである。前任者は、ムーレイ・アリ・シェリフ市(通称リッサニ)近郊のベニムハメド村内で活動を行っているアソシエーションと協力し、手工芸教室のサポート、この地域の特産物であるナツメヤシを用いたペーストやお菓子などの加工品製作、スキンケアアイテムの開発などを行った。また、隣接するリッサニ村内のメズギーダ集落(過去に3代のJICA短期ボランティアが活動)の手工芸品販売への支援も期待される。	
2) 期待される具体的業務内容 ①村内にあり、活発な活動を行っているいくつかのアソシエーションを中心に日本での経験を生かした以下の活動を行う。 ・手工芸教室へのサポート(新しいアイデアの提供、および製品販売への支援) ・INDHの支援で行われているナツメヤシを用いた加工品の製造・販売への協力 ・集落の住民に対する生活向上のための啓発活動 ②リッサニ村、メズギーダ集落の刺繍製品販売への協力		
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ナツメヤシ加工機材、足踏みミシン、編み機		
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 役場長代理(男性40代) 各アソシエーションの会長及び主要メンバー アソシエーションの手工芸指導員(女性) 住民の女性達(10代後半~30代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性	性別理由: 集落の女性との活動のため
		学歴理由:
		経験理由:
		理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車両 ○単車 ◎自転車			×

概地 況域	気候(内陸性半乾燥気候) 気温() 電話(■インターネット可 ■通話可 □不良 □なし)	0~50 ℃位) 電気(■安定 □不安定 □なし) 水道(■安定 □不安定 □なし)
----------	---	---

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 469 - 09 - A - 08)

調査者名: 岩田 明子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> ケ月	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 3ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 内務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Interior		
	2) 配属先名 (日本語) アメリズガン村役場 (英語) Village office of Amerzgane		
	3) 任地 アメリズガン村 首都(ラバト)から 南 方向 500 Km 主要都市(ワルザザット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.7 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ワルザザット県にあるアメルズガン村は22の集落を有しており、各集落は広い地域に点在している。人口約7600人。村内のいくつかにアソシエーションがあり、活発な活動を行っている団体もある。この地域は古くからベルベル絨毯の産地として知られ、絨毯製作に従事する女性が多い。これまでに短期と19年度3次隊、2名の村落開発普及員のボランティアが配属され、主に絨毯製作者の女性達の収入向上にかかる活動を行ってきた。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昔からこの地域の女性達は家畜の羊の毛を用いて家族が使うための絨毯を作ってきた。最近はお土産用に大量に生産されるようになつたが、多くの女性は家事の合間に自宅で製作作業を行い、仲買人などに格安な値段で買い取られることが多い。前任者はこのような商習慣を少しでも改善し、女性達の収入向上を実現するために、アソシエーション活動を通しての制作、販売会などへの参加を促し、消費者(特に観光客)に直接売る方法を模索した。外国人観光客に買ってもらうためのデザイン提案なども行い、女性達と新商品を開発した。一方、山岳部の厳しい生活環境にある住民の生活向上に対しての啓発活動なども行った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ① 村内にあるアソシエーションと協力しながら、絨毯の販売促進にかかる以下の活動を行う。 • 外国人旅行者に売れるデザインの提案や品質の向上・管理への助言 • 商品の販売ルートの拡大、販売会参加への協力 • アソシエーション活動を通して、集落及び村内の女性達の連携を促進する ② 絨毯以外の新しい収入創出活動を行う ③ 地域の生活向上にかかる啓発活動を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 絨毯織り機		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 役場長(男性60代) 役場職員14名(男性11名 女性3名) 各アソシエーションの代表及び主要メンバー 住民の女性達(10代後半~60代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> アラビア語 (ペルペル語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別 球女 性別理由: 集落の女性との活動のため 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 車両 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車			×

概地	気候(内陸性半乾燥気候) 気温(0~50 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 12 月 10 日

要請番号(JL 469 - 09 - A - 09)

調査者名: 岩田 明子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名前 プロジェクト名

エルラシディア県地域開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education	
	2) 配属先名 (日本語) エルラシディア支局 (英語) Representation of the Ministry of Education in Errachidia	
要請概要	3) 任地 アウース村 首都(ラバト)から 南東 方向 530 Km 主要都市(エルラシディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家教育省エルラシディア支局と合意書を締結した団体での活動である。活動先は2007年12月に発足した新しいアソシエーションで、独自の予算でこれまでに女性を対象にした伝統手工芸品の製作と販売、青少年を対象にしたスポーツチームの結成、就学前教育施設の運営、地域の清掃活動、用水路の改修などを行っている。2008年11月現在、アメリカンピースコーポランティアが手工芸商品の販売促進にかかる活動を行っている。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはモロッコの内陸に位置するエルラシディア県を「エルラシディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『住民の生活レベルの向上』を目的としたものである。活動先はできて間もないアソシエーションであるが、様々な活動を活発に行っている。現在は集会所がないため、各活動は集落内の無料提供された場所で別々に行われている。このアソシエーションは地域の伝統的手工芸品を若い世代につなげていくという事を活動の目標の一つにしているため、製作されているものは地域色の強いもので独自性がある。ボランティアには外国人ならではの視点からの助言や更なる活動の活性化への協力が望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 アソシエーションが行っている以下の活動の中から、日本での経験を生かし選択しメンバーと協力して行う。 ・絨毯、刺繍製品、ビーズアクセサリー、ナツメヤシの葉を利用したカゴなどの手工芸品の販売促進(新デザインの提案、市場調査など)を通して、女性の収入創出活動を支援する ・健康に対しての啓発活動 ・地域の環境保全にかかる活動 ・新しいアクティビティの提案	
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 絨毯織り機	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル アソシエーション会長 男性 40 歳代 役員メンバー 男性 6 名 女性 2 名	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・性別 女性	性別理由: 集落の女性との活動のため	
	学歴理由:		
	経験理由:		
	理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
● 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ● 自転車			×

概地	気候(内陸性半乾燥気候) 気温(0~50 ℃位) 電気(■ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域	電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(JL 545 - 09 - A - 04)

調査者名: 末満広志

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5450000000017

プロジェクト名

地場産業強化・振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government	
	2) 配属先名 (日本語) カリロ県庁 (英語) Kaliro District Local Government	
	3) 任地 カリロ県カリロ 首都(カンパラ)から 北東 方向 150 Km 主要都市(インガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カリロ県は2005年にカムリ県から分離してできた新しい県で、5つのサブ郡から構成されている。人口は約17万人。部族はブンガ族が多い。 主な産業は農業で、米や食用作物、養殖、林業などである。2007年から隊員が派遣され、現在村落開発普及員隊員が3名、理数科教師が1名派遣され、今後家畜飼育などの隊員の派遣も検討されている。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは国民の8割以上が農村部に住んでおり、その多くは農民である。主な生産物はバナナや豆、トウモロコシ、芋などであるが、そのほとんどが自家消費で、出荷しても安い価格で買取られ、収入はわずかである。 そのような農民に対し前任者は、地域開発員とともに農村部の現状、ニーズや問題などを調査、女性グループなどの住民組織に改良力マドの普及、手工芸品の製造・販売、料理講習など、所得・生活向上の道を模索している。しかし多くの活動が導入段階にあり、普及するには継続的な協力が必要であり、後任隊員の派遣が要請された。 カリロ県に派遣されている他の隊員たちと連携した活動も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 活動地域の協力者と協働して、下記のような活動が期待されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・現地女性から要望が多い改良力マドの普及のサポート。 ・女性団体での手工芸活動の製造・販売のサポートの継続。 ・料理講習や野菜栽培など通じた食生活改善運動。 ・県庁の各部署との調整。 ・その他近隣隊員と連携を取る事によって点から面への活動の広がりが期待されている。 	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 県農産物行政官、地域開発員、住民組織のスタッフなど	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 <input type="radio"/> その他 (ソガ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落の巡回に必要なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 村落を巡回して支援する必要があるため	a		x
気候(亜熱帯) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 況域 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(JL 545 - 09 - A - 05)

調査者名: 末満広志

国名	職種 / 指導科目 職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ◎2年 ○1年 ○ヶ月	派遣希望時期 JOCV/SV 日系 / 短期等	
				1	21 / 3
				2	21 / 4
ウガンダ	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	22 / 1

プログラム番号・名 5450000000015

プロジェクト名 水の防衛隊

地方給水整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ムコノ県庁 (英語) Mukono District Local Government
	3) 任地 ムコノ県 首都(カンバラ)から 東 方向 24 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はムコノ県庁水・衛生事務所。同県の村々へ安全な水の供給と下水道の整備、水に関する施設を村々が主体となって管理できる体制作りなどを実施している。同県は4つの郡(26のサブ郡)に分かれている。人口は約90万人。外国からの援助はいろいろな団体・海外NGOから受けている。ムコノ市役所に1名の村落開発普及員隊員が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2005年から2006年にかけ、日本の無償資金協力でムコノ県を含む2県に約80本(ムコノ県内41本)の深井戸が掘られた。深井戸は定期的な維持管理を行う必要があるため、村々の水管理者組合が行う事になっているが、多くの組合はその役割を十分に果たしていない。また、深井戸から得られる水の有効利用も十分でない。県の水・衛生事務所は新しい水源を造ることに忙しく、維持管理の指導は十分ではない。 井戸の上手な利用法、管理法、衛生教育の指導は重要であり、本要請がなされた。ムコノ県以外にムビジ、ムベンデ、ミティアナ、チボガ、ワキソ、マサカの各県からも同様の要請が出ており、隊員が派遣される予定になっている。
	2) 期待される具体的業務内容 県の水・衛生事務所に配属し、同事務所のスタッフたちとともに下記の業務の実施が期待されている。 ・村々を巡回し深井戸などの水源の状況を把握、データベース化する。 ・深井戸管理の重要度を村人に説明し、管理組合の組織、運営方法についてアドバイスする。 ・井戸の修理をするHPM(ハンド・ポンプ・メカニック)の配置状況を把握し、井戸管理組合と情報を共有する。 ・深井戸から得られる水の有効利用についてのアドバイス ・小学校を巡回しながら、児童や先生に井戸の上手な利用法・管理法・衛生教育などを指導する。 ・他の県の水・衛生事務所派遣隊員や村落開発普及員隊員・学校派遣隊員と連携した活動も期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水質検査キット(Wagtech製、WAG-WE10005、1台、JICA事務所共用)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 水道事務所員、衛生に係る事務所員、郡の水道事務所員 指導対象者: 小中高等学校の学生および地域住民	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落の巡回に必要なため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車両 ◎単車 ○自転車	a		x
村落を巡回して支援する必要があるため			
概地 気候(亜熱帯) 気温() 況域 電話(□インターネット可) □通話可 □不良 □なし)	10-35 ℃位)	電気(□安定 □不安定 ■なし) 水道(□安定 □不安定 ■なし)	

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

受験番号

記入日:平成 20 年 12 月 24 日

要請番号(JL 545 - 09 - A - 06)

調査者名: 末満広志

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	●新規 ○交替 ○ ケ月	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5450000000012
コノ振興

プロジェクト名

1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
2)配属先名 (日本語) マシンディ県 (英語) Masindi District Local Government
3)任地 マシンディ県 首都(カンバラ)から 北西 方向 217 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マシンディ県はスーダンへの陸路上にあるウガンダ西方に位置する県である。スーダンとの交易の中継地として期待されているが、あまり開発は進んでいない。主な農産物はメイズや雑穀など。近年湿地帯を中心に米作の試験栽培が始まっている。人口約50万人。主要な民族はバニヨロ族。3つの郡(11のサブカウンティ)からなる。2009年から県庁にネリカ米普及のため村落開発普及員隊員が1名派遣される予定である。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダでは、特に貧困削減の観点から、副大統領による強力なイニシアチブもあり、近年開発されたネリカ米の普及が積極的に進められている。その結果、サブサハラアフリカ諸国の中でもネリカ米の普及が最も進んでいる国のひとつと言われているが、ネリカ米の栽培を行っている農家は全国で1%にも満たない。 県ではFAOの協力の下、近年県庁周辺地域にネリカ米栽培普及を開始した。しかし米栽培の経験者がほとんどないため技術指導が十分でない。先に派遣されている隊員と協力して、米栽培の普及を図るために隊員が要請された。
--

2)期待される具体的業務内容 同地域では未だ稻作は新しい農作物であり、本格普及はこれからである。 ①活動地域の米作状況・輸送経路・精米所配置・仲買人などの状況を調査する。 ②活動地域内のネリカ米栽培に関心のある農家を選定する。 ③稻作分野のJICA専門家の指導を得ながら、農民グループなどと協同して、ネリカ米栽培に必要な知識・技術を農民に伝える。 ④栽培・収穫後処理にかかる問題点を把握する。 ⑤米栽培以外も含めた村落部の副収入向上につながるようなアイデアを紹介する。
--

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 県農産物行政官、県農業担当官、 地域農業普及員、地域開発普及員	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ その他 (ニヨロ語)	6)選考指定言語 ■ 英語 (レペル:) □ (レペル:)
--	---	---	---------------------------------------

条件(資格、免許、性別)及びその理由
性別理由 :
学歴理由 :
経験理由 :
・小型自動二輪以上 理由 : 村落の巡回に必要なため
理由 :

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車両 ●単車 ○自転車	a		×
村落を巡回して支援する必要があるため			
概地 気候(亜熱帯) 気温() 10-35 ℃位) 電気(□安定 □不安定 ■なし) 況域 電話(□インターネット可 ■通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 ■なし)			

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 1 月 5 日

要請番号(JL 545 - 09 - A - 09)

調査者名: 椎谷健一

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5450000000006

プロジェクト名

社会的弱者支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government		
	2) 配属先名 (日本語) ムワングウェ農村開発協会 (英語) Mwangwe Rural Development Association (MRDA)		
要請概要	3) 任地 マサカ県チャナムカカ郡 首都(カンパラ)から 南西 方向 170 Km 主要都市(マサカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.7 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) MRDAは2004年に設立されマサカ県庁から認証を受けた地域開発団体(CBO)である。養鶏・養豚など家畜飼育、果樹栽培・野菜など農業技術の向上、養蜂の普及活動、井戸建設と衛生的な水の供給、木皮製品のための植樹から加工販売など、多岐にわたる活動を通じてMRDAがそのモデルとして地域住民にアイデアを提供し、コミュニティの活性化を目指している。これまでに同配属先に対して延べ5名の隊員を派遣している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA別事業実施計画案には「社会的弱者支援プログラム」が設定されており、社会的弱者の所得向上や生活改善に貢献する活動を通じて社会の中での理解を深めることを目的としている。当団体の主要メンバーの地域開発に対する意識は高いが、組織自体の運営管理が円滑に行なわれておらず、コミュニティへ還元できていない。そのため、特にプロジェクト全体に関わるマイクロファイナンスのシステム作りを通して、同僚と共に活動企画・運営手法を実践的に技術指導・助言を行なえる隊員の要請があげられた。同要請に対する短期隊員が派遣されたが、継続的支援の必要性から後任者の派遣が望まれている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・同団体メンバーや地域住民に対しマイクロファイナンスのシステム構築に関する提言を行なう。 ・同団体に所属しているコミュニティのグループや地域住民を巡回して、現地のニーズ調査を行う。 ・同団体の活性化を通じて、地域住民と協働して所得向上・生活改善につながるような活動を行う。 ・同団体の同僚への継続的な人材育成を通して、組織の運営や機能の強化を図る。		
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス、机、椅子、コンピュータ、試験農場・モデルファーム		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 代表(副大統領私設秘書) 副代表(50代・代表の親戚) コーディネーター(30代) 地域住民(中には英語が話せない者もいる)		
資格条件	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ガンダ語)		
	6) 選考指定言語 ■ 英語 (レベル:) □ (レベル:)		
条件(資格、免許、性別)及びその理由			
性別理由: 学歴理由: 配属先指定事項 経験理由: 理由: 理由: 農村部で活動するため			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無	○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車	a	N	×
農村部で活動するため				
概地	気候(亜熱帯) 気温(15-30 ℃位) 電気(□安定 ■不安定 □なし)			
況域	電話(□インターネット可 □通話可 ■不良 □なし)			水道(□安定 □不安定 ■なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 6 日

要請番号(JL 551 - 09 - A - 13)

調査者名: 名村 欣哉

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5510000000014

プロジェクト名

食糧安全保障支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperative	
	2) 配属先名 (日本語) ペタウケ郡農業事務所 (英語) District Agricultural Coordinator Office, Petauke	
	3) 任地 東部州 ペタウケ 首都(ルサカ)から 東 方向 370 Km 主要都市(ペタウケ)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0.3 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業事務所はペタウケ郡の農業行政をつかさどっている、郡農業調整官(District Agriculture Coordinator:DACO)のもと、食糧安全の促進、既存の農業資源の維持と改善、現金収入、雇用の創設、産業発展への寄与と農業製品の輸出拡大を目的として、農業普及員による農民への支援を行っている。年間予算はUS\$10,610	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ペタウケ地域ではJICAのプロジェクトである「食糧安全保障向上のための食用多様化支援計画(FoDiS)」を実施中であり、郡レベルにおいて新たな作物を定着させるためには、継続的な活動が必要とされている。郡・農民レベルで作物栽培管理・普及体制を確立させ、同時に加工技術を定着させるためには、常に現場レベルで農民と共に考え行動することが重要である。本プロジェクトでは、ルサカにあるオフィスから郡・農民に対する支援を行っているが、プロジェクトによる支援活動をより効果的にするために、ボランティアによる現場レベルでのサポートが求められている。現在別途短期ボランティアを募集中であり、確保できればその後任となる。	
	2) 期待される具体的業務内容 プロジェクト(FoDiS)からの支援活動と連携しながら、郡農業事務所スタッフ及び農業普及員と共に、以下の活動を行う。 ①農家に対してプロジェクトが進めているキャッサバ、サツマイモ等の栽培に関する巡回指導、技術支援 ②収入向上活動(Income Generating Activities:IGA)の促進を図るため、それらの収穫物の食品加工等に関する技術の普及促進 ③その他、農民の生活改善に対する支援活動	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 郡農業事務所責任者:郡農業調整官 男性(40歳代) 同僚:主任農業官および普及員(25歳~54歳) 大卒レベル プロジェクトサイトの農民:小学校卒から中学校卒まで様々	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ その他 (ニャンジャ語)	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	性別理由:		
	・学歴 大卒 農学	学歴理由: 業務上必要	
・小型自動二輪以上	経験理由:	理由: 巡回先が広範囲に点在するため	
理由:			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無	○ 車両 ◎ 単車 ○ 自転車			◎

巡回先が広範囲に点在し、遠い地域では15km以上離れているため活動上単車が必要。

概地	気候(サバンナ) 気温()	5-35℃位)	電気(□ 安定 ▣ 不安定 □ なし)
況域	電話(▣ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし)		水道(□ 安定 ▣ 不安定 □ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 17 日

要請番号(JL 563 - 09 - A - 02)

調査者名: 澤田 紀久

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系／短期等
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	(● 新規 ○ 交替 ○ 代目)	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 56300000000003

プロジェクト名

農業・農村開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国土行政・地方分権省 (受入機関名)(英語) Ministry of Territory and Decentralization
	2) 配属先名 (日本語) ベレバ郡役場 (英語) Town office of BEREBA
	3) 任地 チュイ県ベレバ郡ベレバ 首都(ウガドゥグ)から 西 方向 290 Km 主要都市(ウガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベレバ郡役場は、チュイ県の県庁所在地であるウンデ市より25Km北西に位置し、ベレバ郡29村落、約2万1千人の住民に 関わる社会・経済・文化事業の運営・管理・監督を担っている。2008年度の年間予算は1.7千万Fcfa(約3.5千万円)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の地方分権化政策の中、全国で住民選挙による郡長が選ばれ、同郡でも郡長以下3名のスタッフで郡役場が組織された。現在の郡役場の主なサービスは住民課サービス(結婚・出産・死亡)の取りまとめであり、同サービスの質向上のためにパソコンと周辺機器(プリンター、発電機)が設置されている。しかし、パソコン技術が未熟なため、データベースの構築・編集ができず、依然として書類によるデータ維持管理を行っている。また、電源供給は数時間/日に限られている。本件隊員は、同役場の住民登録等のサービスの質の向上と管轄する村落の住民グループの組織化、経済活動支援を中心とした村おこしのために要請された。	
	2) 期待される具体的な業務内容 ・住民課データベースの構築 ・郡役場スタッフへの基本的なパソコン操作指導(構築されたデータベースへの入力作業・エクセル・ワード操作) ・同僚と年数回管轄29村落を巡回、住民サービスの向上支援(人口調査による台帳の作成・住民登録の強化) ・地域の経済活動支援(住民グループの組織強化・一村一品アイディアの提供)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン1台(Pentium III、XP、Office2003他)周辺機器(プリンター、電源供給機)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 郡長(40歳台・男性) 副郡長(40歳台・女性) 住民課主任(30歳台・男性)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ◎ 自転車			◎
生活に必要			
概地 気候(スーダン・サヘル) 気温() 況域 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	15~45℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)	

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日: 平成 20 年 1 月 5 日

要請番号(JL 563 - 09 - A - 04)

調査者名: 澤田 紀久

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目		○新規 ◎2年 ●交替 ○1年 2代目 ○ヶ月	1 21 / 3 2 22 / 1 3 /	年 月 から
ファン	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 56399999999999

プロジェクト名「水の防衛隊」案件

ブルキナファン その他プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 基礎・識字教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Basic Education and Literacy		
	2) 配属先名 (日本語) ゾンドマ県局 (英語) Zondoma Provincial Directorate		
	3) 任地 ゾンドマ県グルシ 首都(グルシ)から 北西 方向 145 Km 主要都市(グルシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、基礎・識字教育省政策に基づき同県内の教育環境の整備・改善を行っている。 (教育へのアクセス改善・教育の質の向上・予算、人材、物品の管理・運営) 日本の無償資金協力、「第三次小学校建設プロジェクト(2006年~2007年)」により県内11校に教室、トイレ、ポンプ式井戸が建設された。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の基礎教育10ヶ年計画では、2011年の就学率70%、識字率40%を目指している。計画の一つ柱は「教育の量的拡充」で、ゾンドマ県では日本の無償資金協力で小学校11校を対象に教室・トイレと共に、ポンプ式井戸建設を行った。それに伴い、2007年9月に各小学校の井戸管理委員会運営強化・小学校における衛生啓発教育のための隊員が派遣された。隊員は、教育省県局管轄の基礎教育事務所のひとつを中心に小学校の井戸管理現状調査、衛生教育指導等を行っている。小学校における衛生教育の更なる強化と範囲の拡大、そして井戸管理委員会活動支援のため後任隊員が要請された。		
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・グルシ市内及び周辺の4校の小学生(CP1~CM2: 小学校1~6年生)を対象とした衛生教育巡回指導 (トイレの使い方、手洗い指導) ・保護者会・母親会による学校衛生活動(トイレ清掃、用具管理)支援 ・小学校井戸管理委員会の活性化(井戸使用状況のモニタリング、管理方法の調査、管理マニュアルの作成) ・小学校対象「衛生コンクール」を利用した、衛生啓発活動(年2回程度)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 管轄小学校校長(30~40歳代)、教師(20~40歳代) 教育省県局職員(30~40歳代) 監督局、学校生活改良局員(30歳~40歳代) 保護者会・母親会・井戸管理委員会メンバー	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (モレ語)	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・小型自動二輪以上	理由: 市内及び村落部を巡回し、指導を行うため 理由:
	活動用交通手段の必要性 ◎有 ○無 ○車両 ◎単車 ○自転車	研修等	形態
概地 況域	気候(サヘル) 気温() 電話(□インターネット可) □通話可 □不良 □なし)	15~45 ℃位)	電気(□安定 ▣不安定 □なし) 水道(□安定 ▣不安定 □なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 22 日

要請番号(JL 563 - 09 - A - 09)

調査者名: 酒井 尚子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5630000000001

プロジェクト名

植林推進・森林資源管理プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・生活環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Quality of Life		
	2) 配属先名 (日本語) サヘル地方局 (英語) Sahel Regional Directorate		
	3) 任地 セノ県ドリ市 首都(ワガドゥグ)から 北東 方向 270 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は地方内の森林・動物資源保護及び管理、違法伐採の取り締まり、住民の生活環境改善・環境啓発活動などを実施している。実際の啓発、植林活動は配下組織の県局が担当している。平成12年度に植林促進を目的に日本の無償資金協力で、この地方局を含む6ヶ所の苗畠と研修センターが改修された。これまで植林及び村落開発普及員、環境教育のJOCV7名が活動し、現在も環境教育隊員を派遣中。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では砂漠化や土壤劣化がすすみ、自然資源保全、植林推進が重要課題となっている。同省は違法伐採の取り締まりとともに、保護を目的とした森林資源(食用の果実や葉、薬用として等)の活用、植林の推進を行っている。同局にはこれまで7名の隊員が派遣され、苗木生産支援、住民への啓発活動、環境教育、改良かまど普及などで成果をあげており、継続した派遣が望まれている。前任は女性グループの活動支援、学校での環境教育(学校苗畠、視察遠足等)を実施した。同配属先に環境教育隊員が派遣されたため、本要請では環境教育以外の前任の活動を引き継ぎながら植林推進や住民の生活向上のための活動を提案・実施することが期待される。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・収入向上(苗木(有用樹種ジジフィス等)の生産販売、野菜栽培等)を目的とした女性グループの活動支援(野菜栽培に関する同任地の野菜隊員との協働が可能) ・市内及び村落部における改良かまどの普及 ・植林推進に関する活動の提案・実施(例: 苗木市、学校苗畠、住民への啓発活動等) ・配属先の業務支援		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2001年に日本の支援で供与された苗木生産用資材、テレビ、ビデオ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 地方局長1名(男性、40代)、森林官4名(男性、20~40代):環境分野について豊富な知識を有している 苗畠労働者2名(男性、40代):苗木生産に関して豊富な知識を有している		
資格条件	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> その他 (フルフルデ語)		
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由: 女性グループ対象の活動をするため 学歴理由: 経験理由:		
	・小型自動二輪以上 理由: 村落部を巡回するため 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車				<input checked="" type="radio"/>

概地	気候(サヘル気候)	気温()	15~45℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可)	通話可	<input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 OSV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 30 日

要請番号(JL 563 - 09 - A - 10)

調査者名: 古川 佳恵

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5630000000001

プロジェクト名

植林推進・森林資源管理プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・生活環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Quality of Life
	2) 配属先名 (日本語) ウエ県局 (英語) Houet Provincial Directorate
	3) 任地 ウエ県ボボ・デュラッソ市 首都(ウエ県ボボ・デュラッソ市)から 南西 方向 355 Km 主要都市(ウエ県ボボ・デュラッソ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同県内の環境保全・森林保全・動物保護の調整・監督を行っている。2002年からは生活環境改善に対する分野の事業が加わり、ゴミ問題や街の景観改善支援も実施している。 2003年からルクセンブルグ援助「住民参加型森林管理プロジェクト」実施中(現在、第2フェーズ)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は生活改善課において、市内の生活環境改善活動(ゴミ処理調査、ゴミの再利用、学校での環境教育等)を展開しているが、配属先に予算は全くなく求められている活動の実現は厳しい状況である。任地はブ国第2の都市であり、工場排水、家庭汚水やゴミの不法投棄によって森林破壊や水や土壌汚染が問題となっている。そのため、同配属先に2008年より都市部の環境保全を強化するために環境問題担当者が配属され、公害問題に取り組み始めたが、経験が乏しいため環境汚染問題対策について調査・計画・実施への支援ができる人材が必要とされている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・市内の工場排水や家庭ごみによる、環境汚染の現状調査と対策立案への支援 ・工場従業員、ゴミ収集者への環境教育や公害対策への啓発活動への支援 ・同僚の能力強化
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 県局長 男性 40歳代 秘書 女性 30歳代 同僚 男性20歳代 環境活動家/生活改善課長 男性 50歳代 生活改善課 アシスタント 女性 40歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由 : 学歴理由 : 経験 積み実務経験 2年以上
	経験理由 : 即戦力が求められているため 理由 : 理由 :

概況	活動用交通手段の必要性 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	市内を巡回するため			<input checked="" type="radio"/>

気候(スーダン) 気温(10~42 ℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 法域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票 事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 30 日

要請番号(JL 563 - 09 - A - 12)

調査者名: 古川 佳恵

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会活動・国民連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Welfare and National Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) ウエ県局 (英語) Houet Provincial Directorate
	3) 任地 ウエ県ボボ・デュラッソ市 首都(ウガドゥグ)から 南西 方向 356 Km 主要都市(ウガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同県局は社会問題を取り扱う機関。主に未成年の社会的保護、老人保護、障害者自立支援、家庭内問題の仲介、自然災害被災者支援等を実施している。また、幼稚園の運営・活動の監督、幼稚園教諭やソーシャルワーカーの研修なども担当している。活動先の障害者センターは配属先の1施設であり、障害者の自立支援のための職業訓練支援を行っている。 同配属先では幼稚園教諭と青少年活動隊員が派遣中。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は同配属先の障害者支援センターにて障害者の自立支援を目的に手工芸品(洋裁・刺繍・編み物・織物)の商品開発、市場開拓を行っている。また、同センターで3年間の職業訓練を終了した卒業生の自立のための支援として、卒業生グループの組織化、運営、管理への支援も期待されている。 2009年度に、障害者のバリアフリー社会を訴える映画の製作、巡回上映等が企画されている。同企画実現への協力も期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・手工芸品の商品開発と市場開拓(障害者の自立支援) ・卒業生グループの組織強化・運営支援 ・障害者への理解を促進する活動(例:映画製作や上映への協力等)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手工芸品(テーブルクロス・織物・子供服・ぬいぐるみ・手提げバック等)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 県局長 女性 40歳代 障害者センター長 女性 40歳代 障害者 男女 10~40歳代
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 <input type="radio"/> <input type="radio"/>	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車			<input checked="" type="radio"/>

通勤に必要

概地 況域	気候(スーダン) 気温() 電話(「インターネット可) <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	10~42 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---	--

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 12 月 30 日

要請番号(JL 563 - 09 - A - 15)

調査者名: 古川佳恵

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブルキナ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	● 新規	◎ 2年	1 21 / 3	
ファン	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)	○ 交替 代目	○ 1年 ヶ月	2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から

プログラム番号・名 56300000000003 プロジェクト名

農業・農村開発プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国土行政・地方分権省 (受入機関名)(英語) Ministry of Territory and Decentralization			
	2) 配属先名 (日本語) ベレガドゥグ女性団体連盟 (英語) Beregadougou womens Federation			
	3) 任地 カスカド県ベレガドゥグ市 首都(ワガドゥグ)から 南西 方向 430 Km 主要都市(バンフォラ)までの交通手段及び所要時間(バイク で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2002年に同郡内の34の女性団体によって設立された。団体間での情報交換や活動の活性化(支援申請)を目的に組織された。(各団体活動 農産物加工、野菜作り、マイクロクレジット、產品加工、就学児童支援、文化活動促進等) 年間予算: 150,000Fcfa (会費や利益から)			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任地は任国の西南部に位置し、非木材産物(シアバター、カシューナッツ、スンバラ等)が豊富な地域である。34の女性団体は地域の產品を利用した収入創出活動や学童に対して文化・スポーツ促進活動を行っている。しかし、地域内での販売にとどまっているため、新たな市場の開拓や商品の開発(質の向上)への支援や新しいアイデアが求められている。また、隊員は組織の運営・管理能力強化、農村部の収入向上と多様化を目指した一村一品のような特産品の発掘への支援も期待されている。			
	2) 期待される具体的業務内容 -収入向上のための市場開拓と商品開発(現商品の質の改善・向上、新製品のアイデア提供) -幾つかの団体に対して、組織の運営・管理強化への支援 -一村一品のような、地域の特産品の発掘への支援 -学童に対しての文化・スポーツ活動促進への支援			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 シアバター、固体石鹼、液体洗剤、乾物(虫等)、スンバラ、かご、野菜栽培、カシュウナッツ加工 等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 連盟長 女性 40歳代 連盟メンバー 女性 20~50歳代	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル:) □ (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: ・小型自動二輪以上	理由: 巡回指導をするため 理由:		
	活動用交通手段の必要性 ◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ◉ 単車 ○ 自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度 ◉

概況	気候(スーダン) 気温(10~40 ℃位) 電気(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)
況域	電話(□ インターネット可 ☒ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 □ 不安定 ☒ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 21 年 1 月 8 日

要請番号(JL 569 - 09 - A - 05)

調査者名: 丸川陽子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系／短期等
カメル ン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 21 / 4 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 56900000000005

プロジェクト名

農漁村コミュニティー開発支援プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 農業・村落開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development
2) 配属先名 (日本語) トンガ女性地位向上の会 (英語) Common Initiative Group for the Promotion of Women of Tonga
3) 任地 西部州ンデ県トンガ 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 230 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トンガの町および周辺村落の女性を中心に、住民の組織化を促進し、農業分野での効率化・多角化や手工業分野での技術訓練など収入向上を目指している。予算状況は厳しい。草の根無償援助で職業訓練センターが建設され、裁縫教室が開かれている。その他トンガでは、日本の無償資金援助でポンプ式井戸が数基設置されており、フランスのNGO団体が定期的に医療関係の援助を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カメルーン国では、民間セクターの強化や地方分権を意図する政策により、都市部や農村部にかかわらずコミュニティ・グループの組織化が促進されている。しかし、グループは形式的に発足されても組織的な機能は果たすに至っていないのが現状である。トンガ女性地位向上の会は、様々な分野で発展を目指す周辺村落の小規模グループの組織強化や活性化、また連携の必要性を認識しており、その支援のために協力隊員の派遣を要請した。2010年3月までの任期の前任者2名は、多種多様な協力者と一緒に様々な協同活動(インフラ整備、イベント開催など)を企画・実施しながら、彼らの自主的発展の促進を図っている。	
2) 期待される具体的業務内容 配属先を基盤として、地域のコミュニティ・グループのリーダーやメンバーと協力して、以下の業務を行う。 1. 住民の社会環境やニーズを調査する。 2. ワークショップ形式による協議を定着させ、問題分析・目標の設定・事後評価など一連の組織活動のプロセスを、具体的な協同活動を通して定着させる。 3. 組織活動に必要な技術・物資・資金の調達方法を自立的に模索したり、その適正な運営のための管理システムを構築・維持する。 4. 同分野のコミュニティ・グループ間の連携を促進しながら、協同活動の効果向上を図る。	
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先の職業訓練センター施設および設備	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 会長:女性、50歳代 コミュニティ・グループのメンバー:30~50歳代	
5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由
・性別 男性 性別理由: 慣習として女性の意見が受け入れられにくい
学歴理由:
経験理由:

・社会経験 2年以上 又は同等の経験 理由: 組織内における調整能力が必要である 理由:
活動用交通手段の必要性

○ 有 無 車両 単車 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

◎

概地	気候(熱帯) 気温()	18~30 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日: 平成 21 年 1 月 8 日

要請番号(JL 569 - 09 - A - 06)

調査者名: 丸川陽子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメル ン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 21 / 4 2 22 / 1 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 56900000000005

プロジェクト名

農漁村コミュニティ開発支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 國土管理・地方分権省 (受入機関名)(英語) Ministry of Territorial Administration and Decentralization
	2) 配属先名 (日本語) バチング村 (英語) Superior Chiefdom of Batchingou
	3) 任地 西部州ンデ県バンガンテ郡バチング 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 280 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バチングは、酋長が行政的および伝統的絶対権力を握る人口5千人ほどの山村である。近年若年層の流出が深刻化していることから、同村酋長および村の名士らは、コミュニティの活性化のため、村民や農民グループの組織化を図り、換金作物栽培や観光などの収入源に結びつく手段を模索している。予算状況は厳しい。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 村のリーダーらの問題意識や行動力は高いが、村民一般の向上心や結束力が乏しいため、開発ポテンシャルに恵まれた地の利を生活改善や収入向上に結びつけることができていない状況である。協力隊員の配置により、協同グループの組織化を促進したり、参加型農村開発手法を導入したりすることにより、村民の自主的発展を助長する役割が期待されている。2010年3月までの任期の前任者は、隊員との協働に関心とやる気を示すコミュニティ・グループと一緒に様々な協同活動(ジャム作り・改良かまど作りなど)を企画・実施しながら、彼らの自主的発展の促進を図っている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先を基盤として、地域のコミュニティ・グループのリーダーやメンバーと協力して、以下の業務を行う。 1. 住民の社会環境やニーズを調査する。 2. ワークショップ形式による協議を定着させ、問題分析・目標の設定・事後評価など一連の組織活動のプロセスを、具体的な協同活動を通して定着させる。 3. 組織活動に必要な技術・物資・資金の調達方法を自立的に模索したり、その適正な運営のための管理システムを構築・維持する。 4. 同分野のコミュニティ・グループ間の連携を促進しながら、協同活動の効果向上を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 酋長や村の名士の自宅
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 酋長: 男性、40歳代 名士: 男性、40歳代 コミュニティ・グループのメンバー: 30~50歳代

資格条件	条件(資格、免許、性別) 及びその理由
	・性別 男性 性別理由: 慣習として女性の意見が受け入れられにくい
	学歴理由:
	経験理由: ・社会経験 2年以上 又は同等の経験 理由: 組織内における調整能力が必要である

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◎ 無	○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			◎

概地	気候(熱帯)	気温()	15~28 ℃位)	電気(□安定	■ 不安定	□ なし)	
況域	電話(□インターネット可	■ 通話可	□ 不良	□ なし)	水道(□安定	■ 不安定	□ なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 1 月 8 日

要請番号(JL 569 - 09 - A - 07)

調査者名: 丸川陽子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 22 / 1 2 / 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 5690000000005

プロジェクト名

農漁村コミュニティ開発支援プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・村落開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) オンベサ農牧業生産者女性の会 (英語) Common Initiative Group of the Agro-pastoral Producing Wemen of Ombessa
	3) 任地 中央州ンパン・イヌブ県オンベサ 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 105 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オンベサは農業従事者を主体とする人口約4万人ほどの小規模地方都市であり、急激な人口増加による耕作地不足や高い失業率が大きな問題となっている。行政機関や地方政府組織が主導する住民の組織化や開発計画が推し進められている。配属先は、オンベサ出身の有力者が集まったグループで、住民の生活レベルを上げるために、主に農牧業の分野を発展させようと支援活動している。予算状況は厳しい。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カメルーン国では、政府による民間セクターの強化政策により、都市部や農村部にかかわらず協同グループという形で住民組織の形成が進んでいるものの、組織的な機能は果たしていないのが現状である。また政府が市町村に配置する普及員は、人材・資金・調整不足でタイムリーに適切な技術指導が出来ていない状況である。いずれにせよ、政府からのトップダウン的な開発計画に常に受身で従う住民の依存体質が、持続的発展の根本的な障害となっている。2010年6月までの任期の前任者は、主に任地の農業・村落開発省の地方機関の長と一緒に、同地域に多数あるコミュニティ・グループの強化・活性化のための支援方法を模索中である。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先を基盤として、任地の農業・村落開発省の地方機関や地域コミュニティ・グループと協力して、以下の業務を行う。 1. 住民の社会環境やニーズを調査する。 2. ワークショップ形式による協議を定着させ、問題分析・目標の設定・事後評価など一連の組織活動のプロセスを、具体的な協同活動を通して定着させる。 3. 組織活動に必要な技術・物資・資金の調達方法を自立的に模索したり、その適正な運営のための管理システムを構築・維持する。 4. 同分野のコミュニティ・グループ間の連携を促進しながら、協同活動の効果向上を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先の集会所およびその設備(会議室、机、いすなど)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先会長:女性、50歳代 農業・村落開発省郡事務所長:男性、40歳代 他のコミュニティ・グループのメンバー:30~50歳代

資格条件	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
		学歴理由:
		経験理由: ・社会経験 2年以上 又は同等の経験

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ◎ 無 ○ 車両 ○ 単車 ○ 自転車			◎

概地	気候(熱帯)	気温()	18~33 ℃位)	電気(□ 安定	▣ 不安定	□ なし)		
況域	電話(□ インターネット可	▣ 通話可	□ 不良	□ なし)		水道(□ 安定	□ 不安定	▣ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

受験番号

記入日: 平成 20 年 12 月 17 日

要請番号(JL 618 - 09 - A - 02)

調査者名: 横谷まゆみ

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マダガス カル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目 ・ 職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)	○新規 ●交替 3 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から

プログラム番号・名前 プロジェクト名「水の防衛隊」案件

村落生活改善・収入源多様化プログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農水畜産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Livestock and Fishery		
	2) 配属先名 (日本語) アンドラマシナ市役所 (英語) Andramashina City Hall		
	3) 任地 アナラマンガ県アンドラマシナ市 首都(アンタナナリボ)から 南 方向 42 Km 主要都市(アンタナナリボ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)		
要請概要	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンドラマシナ市は、人口約18,000人の稻作を中心とする農村地帯である。2007年度の予算は、日本円で約110万円。2006年度(17年度3次隊)から前任者である村落開発普及員、養殖隊員が派遣された。アメリカの平和部隊が1名、英語教師として12年前から継続して派遣されている。		
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 稻作のほか、野菜栽培、家畜飼育、淡水魚養殖等、農水畜産業が市の主要産業であるが、技術的・生産性の問題から、その大半は自家消費に留まっている。初代隊員は、市長と共に開発分野担当として、農業技術向上・普及員養成、安全な水へのアクセス向上(UNICEFと連携した井戸の設置)、改良かまど普及、モリンガ(別名:わさびの木。インド原産の食用・薬用樹木)植物等のプロジェクトを立ち上げ、市の発展・地域住民の収入向上のために活動した。2代目隊員は改良かまどモリンガの普及を中心に活動している。		
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 前任者は改良かまどやモリンガ普及活動を通して地域住民の生活改善や、栄養改善に努めた。また日本文化紹介のため様々なイベントに協力した。今回派遣される隊員は、前任者の活動を踏まえつつ、自分の得意分野を活かし、栄養改善、生活改善をポイントに地域住民とともに市の活性化に協力する。		
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 市役所 市長 60歳代 男性 農水畜産省郡支局 技官3名 男性2名(20歳代・50歳代) 女性1名(20歳代)	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> その他 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ◎ 自転車			×

概況	気候(温暖) 気温() 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	5~25 ℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 15 日

要請番号(JL 618 - 09 - A - 05)

調査者名: 横谷まゆみ

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マダガスカル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 22 / 1 2 21 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名「水の防衛隊」案件

治療から予防へプログラム

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Family Planning	
	2) 配属先名 (日本語) アンボヒバリ基礎保健センター (英語) Ambohibary Primary Health Care Center	
	3) 任地 ヴァキナンカラチャ県アンボヒバリ市 首都(アンタナナリボ)から 南 方向 130 Km 主要都市(アンチラベ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は市内3つの公立診療所の内最大規模で、郡内で唯一歯科医が在籍しているほか、集中的に低栄養児のケアをする施設も併設されている(建物はUNICEFの資金援助で1998年建設)。基本的な診察活動・予防接種のほか、母子保健・家族計画・低栄養児や感染症対策に取り組んでいる。診療は無料で、患者に医薬品を販売しているが代金は薬の仕入れに使われており、独自予算はない。管轄する13村の人口は約46000人。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マダガスカル村落部における共通問題として、住民の基礎的な保健衛生知識不足がある。同診療所においては「治療より予防」を勧める観点から、住民から選ばれた保健ボランティア(50名前後)を活用して保健衛生知識の普及に取り組んでいるものの、人口規模や村落が広範囲にわたっていることなどから十分な効果を得られていない。本案件では、村落部での各種啓発活動を一層促進・活性化させる人材が求められている。現初代隊員は、体重測定と予防接種の徹底を中心に活動を始めた。	
	2) 期待される具体的業務内容 診療所への配属であるが、活動現場の主体は村落部となる。保健ボランティアと協力して行う主な活動としては、 ①住民を対象とした基礎的な保健衛生知識に関する普及啓発活動(罹患時の早期受診や疾病予防意識、予防接種の重要性、家族計画、栄養改善、診療所での出産推奨、トイレの設置・利用、手洗いの慣行など) ②保健ボランティアの知識や活動意欲向上のため、自らの専門性や経験を生かした講習会等の企画・調査・実施 ③村落巡回時に低栄養児や罹患者を発見した際の適切なアドバイスや診療所受診の呼びかけ 県都・アンチラベの看護師隊員(20年度1次隊)、周辺地区に派遣予定の新隊員との連携の可能性も探る。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 啓発活動用の各種教材	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 内科 医師1名 男性 50歳代 産科・婦人科・家族計画 助産師1名 女性 30歳代 歯科 歯科医師1名 女性 40歳代 予防接種 看護助手2名 女性 50歳代	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 ()	6) 選考指定言語 ▣ 英語 (レベル:) □ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由:
	理由:
	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車両 ○ 単車 ◎ 自転車			×

概地	気候(冷涼)	気温()	1~30℃位)	電気(▣ 安定 ○ 不安定 □ なし)
況域	電話(□ インターネット可)	▢ 通話可	□ 不良 □ なし)	水道(▢ 安定 ○ 不安定 □ なし)

平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(JV 日青 SV 日SV)短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成 20 年 12 月 18 日

要請番号(JL 618 - 09 - A - 11)

調査者名: 横谷まゆみ

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マダガスカル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	年 月 から
	指導科目				
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名

プロジェクト名「水の防衛隊」案件

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education and Scientific Research		
	2) 配属先名 (日本語) アナラマロチャ小学校 (英語) Analamalotra Primary School		
	3) 任地 トアマシナ 首都(アンタナナリボ)から 東 方向 370 Km 主要都市(アンタナナリボ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はトアマシナ市内から国道5号線沿いに6Km北上した(車輛で10分)集落内の小学校である。基本的な小学校教育を行っており、11人の教師(女性10人、男性1人)が教室運営をしている。生徒数は518名、5レベル5教室を持ち、父母会メンバーは230人で3か月ごとに集会を開いている。うち17人の父母が交代で学校給食の準備と配膳に携わっている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の小学校に通う生徒は農民家庭の出身であり、うち半数以上は小作農(貧農)であるため、12月から3月までの収穫が少ない時期に子供達に一日一回の食事を提供する目的で17人の父母有志が毎日交代で給食配膳に携わっている。学校に隣接する4haのソルゴ(トウキビ)育成や学校菜園等、この給食活動を維持し今後も推進していくためにトアマシナ教育委員会から隊員要請があがつた。		
	2) 期待される具体的業務内容 父母会メンバー、教師、生徒、郡・県レベルの教育機関担当者と協力しながら以下の業務に当たることが期待される。 ①教育委員会や、父母、地元に存在する種々の関係機関との連携作りと調整 ②基本的な農業の知識を持って村全体の安定した食料供給と栄養改善や野菜・穀物育成へのアドバイスを行う ③村落開発を目的に農民の生活改善にむけた他分野(体育・語学・レクリエーション)へのアドバイスを行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校食堂、食堂内の台所用品、食糧倉庫、学校菜園(10ha)、野菜栽培用の土地(4ha)		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 小学校生徒とその父母達、教師 父母会長 男性 40歳代	5) 業務使用言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 () <input type="radio"/> その他 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル:) <input type="checkbox"/> (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:

学歴理由:

経験理由:

・農業の基礎知識

理由: 学校農園への技術指導上必要

理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車両 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車				×

概地	気候(湿潤) 気温()	10~35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 21 年度春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 20 年 12 月 20 日

要請番号(JL 633 - 09 - A - 01)

調査者名: 加藤 聰子

国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系／短期等
ニジエ ル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ケ月	1 21 / 3 2 21 / 4 3 22 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)				

プログラム番号・名 63300000000002

プロジェクト名

総合農村開発支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agricultural Development	
	2) 配属先名 (日本語) コロ県農業開発局 (英語) Departmental Direction of Agricultural Development of Kollo	
	3) 任地 ティラベリ州コロ県 首都(ニアメ)から 東 方向 30 Km 主要都市(コロ)までの交通手段及び所要時間(車で約1時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 食用作物栽培(ミレット・ソルガム)の推進、作物保護(病虫害対策)、農業技術の普及、組合活動支援、農業統計集計等の業務を行なう。コロ市はニジェール川沿いに位置し、首都に近いという利点から、米栽培や野菜栽培が盛んである。現在FAOのプロジェクトにより、ミレット改良種の種子生産、乾季野菜栽培用の種子・肥料の無料配布が行なわれている。同配属先にはコロ市とカレゴロ地域に1名ずつ野菜隊員が配属されている。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在コロ市の5か村においては、普及員が協力隊員と協力し、農民女性グループに対して野菜栽培技術の指導を行なっている。農業資機材の共同購入や菜園の共同管理によって、生産の向上、ひいては食生活の多様化や現金収入の向上という成果が出てきている。このような状況の中、農業局はグループへの支援・助言を継続するとともに、生活改善に資する活動にも着手すべく、要請中の後任隊員(野菜)に加え、グループの組織化、生活改善分野を担当する村落開発普及員を要請するに至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 コロ市内の村落5か村程を巡回し、主に農民女性グループを対象に以下の活動を行なう。 1. 対象および周辺村落の村落調査、グループ調査、家計調査を行い、現状の把握に努める。 2. 複数グループが設立した連盟による資材協同組合の運営に関して、会計能力、計画・モニタリング・評価能力向上のための支援を行なう。 3. 野菜隊員と協力して、農作物の加工、商品化へのアドバイスを行なう。これには、関係機関との連携も積極的に行なう。 4. 農民女性グループの生活改善に資する活動として、栄養改善、母子保健衛生、女性労働軽減にも積極的に取り組む。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 局長 男性50歳代 コロ市普及員 男性40歳代	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ その他 (ザルマ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由
	性別理由:
	学歴理由:
	経験理由: ・小型自動二輪以上 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車両 ◎単車 ○自転車			◎

村落の巡回活動に必要なため。

概地 況域	気候(サヘル) 気温() 電話(□インターネット可 ▣通話可 □不良 □なし)	15~45度 ℃位 電気(▣安定 □不安定 □なし) 水道(▣安定 □不安定 □なし)
----------	--	--